

平成29年度 消費生活センター一 事業概要

〈平成29年度事業計画〉
〈平成28年度事業実績〉



宮城県環境生活部消費生活・文化課

目 次

I 消費生活センターの概要

1 宮城県消費生活センター	1
2 県民サービスセンター	2
3 事業体系	3

II 平成29年度事業計画

1 消費生活相談事業	5
2 消費者啓発・教育及び情報提供事業	6

III 平成28年度事業実績

1 消費生活相談事業

(1) 県受付の消費生活相談の概況	8
(2) 市町村受付の消費生活相談の概況	12
(3) 県及び市町村全体の消費生活相談の概況	14
(4) 県による多重債務相談の受付状況について	16
(5) 県受付の消費生活相談の詳細状況（PIO-NET統計処理）	18
①契約当事者の職業別・年代別相談件数	18
②内容別分類による相談件数	20
③商品及びサービス別分類による相談件数〔大分類〕	21
④商品及びサービス別分類による相談件数〔中分類〕	23
⑤契約当事者の年代別・商品及びサービス別相談件数	24
⑥問題商法等別の相談件数の状況	25
⑦無店舗販売に関する相談件数の状況	28
⑧消費生活相談の処理状況	30
(6) 事業者指導等の状況	30

2 消費者啓発・教育及び情報提供事業

(1) 講座・研修会等の開催	31
(2) 展示教育事業	34
(3) 情報提供事業	35
(4) 学校教育現場における消費者教育の推進	37
(5) 消費生活サポーター事業	39
(6) 県民サービスセンターにおける消費者啓発事業	41

3 市町村消費生活相談機能の充実（市町村消費者行政促進事業）

(1) 市町村からの経由相談	55
(2) 研修会等の開催	55
(3) アドバイザー弁護士制度	57

I 消費生活センターの概要

1	宮城県消費生活センター	1
2	県民サービスセンター	2
3	事業体系	3

1 宮城県消費生活センター

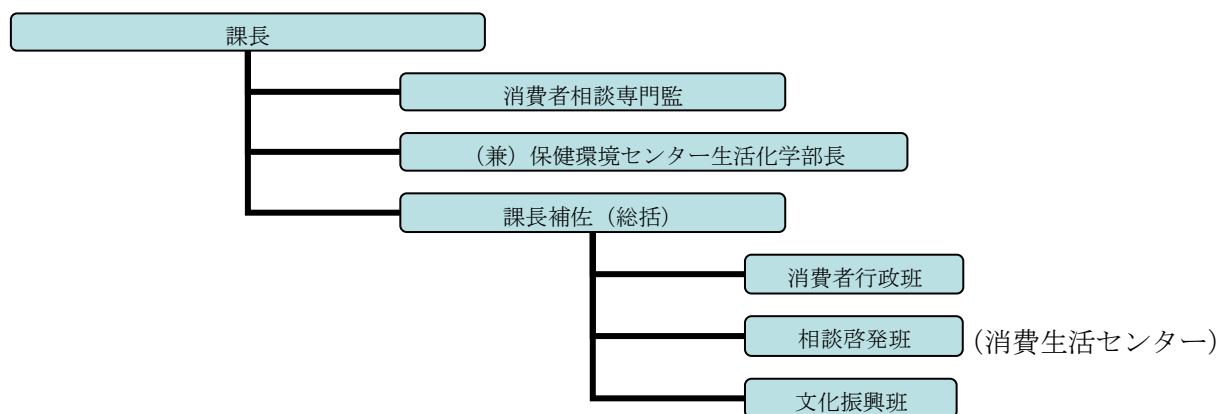
(1) 施設の概要

- ① 名 称 宮城県消費生活センター
(宮城県環境生活部消費生活・文化課相談啓発班)
- ② 所在地 〒980-8570
仙台市青葉区本町三丁目8-1 (県庁1階)
電話番号 022-261-5161, 022-261-5162 (相談専用)
022-261-5164 (啓発用)
022-211-2524 (事務連絡用)
F A X 022-211-2959
E-mail syoubuns@pref.miyagi.lg.jp
- ③ 設置年月日 昭和43年10月15日 (旧県庁の構内)
昭和47年 4月 1日 (仙台市青葉区錦町1-1-20に移転)
平成21年 3月30日 (現所在地に移転)
- ④ 施設規模 事務室 189.14㎡
展示スペース 10.15㎡
相談室 15.77㎡
倉庫 12.43㎡
計 227.49㎡
- ⑤ 相談受付時間 平日は9時から17時まで、土日は9時から16時まで
(国民の祝日に関する法律に規定する休日及び年末年始の休日を除く。)

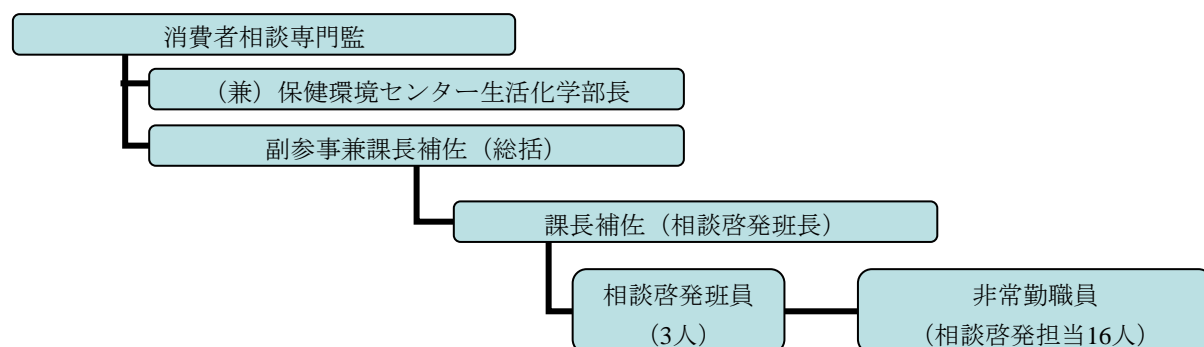
(2) 組織及び業務等

① 組織及び職員数 (H29. 6. 1現在)

ア 消費生活・文化課



イ 消費生活センター (相談啓発班)



② 業務

- ・消費生活に関する相談及び苦情の処理に関すること
- ・消費者の教育及び啓発に関すること
- ・消費者被害救済委員会に関すること
- ・消費生活に関する情報の収集管理及び提供に関すること
- ・消費生活相談に係る地方振興事務所との連絡調整に関すること

2 県民サービスセンター

仙台地方振興事務所を除く県内4地方振興事務所と2地域事務所の県民サービスセンターで、相談員（非常勤職員）が対応している。

(1) 名称・所在地 (H29.4.1現在)

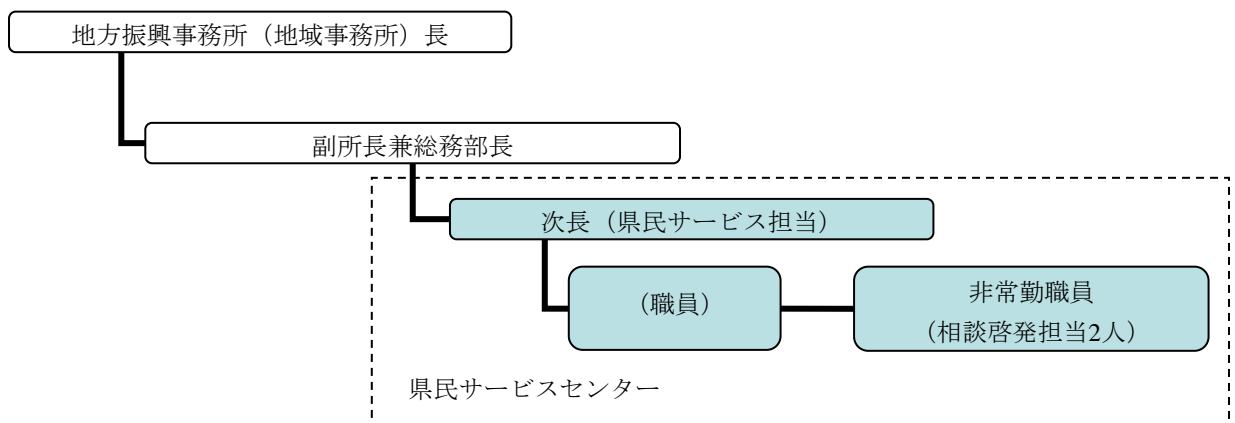
事務所名	郵便番号	住所	電話番号
大河原地方振興事務所	989-1243	大河原町字南129-1 (大河原合同庁舎内)	0224-52-5700
北部地方振興事務所	989-6117	大崎市古川旭4-1-1 (大崎合同庁舎内)	0229-22-5700
北部地方振興事務所 栗原地域事務所	987-2251	栗原市築館藤木5-1 (栗原合同庁舎内)	0228-23-5700
東部地方振興事務所	986-0812	石巻市東中里一丁目4-32 (石巻合同庁舎内)	0225-93-5700
東部地方振興事務所 登米地域事務所	987-0511	登米市迫町佐沼字西佐沼150-5 (登米合同庁舎内)	0220-22-5700
気仙沼地方振興事務所	988-0181	気仙沼市赤岩杉の沢47-6 (気仙沼合同庁舎内)	0226-22-7000

(2) 相談受付時間

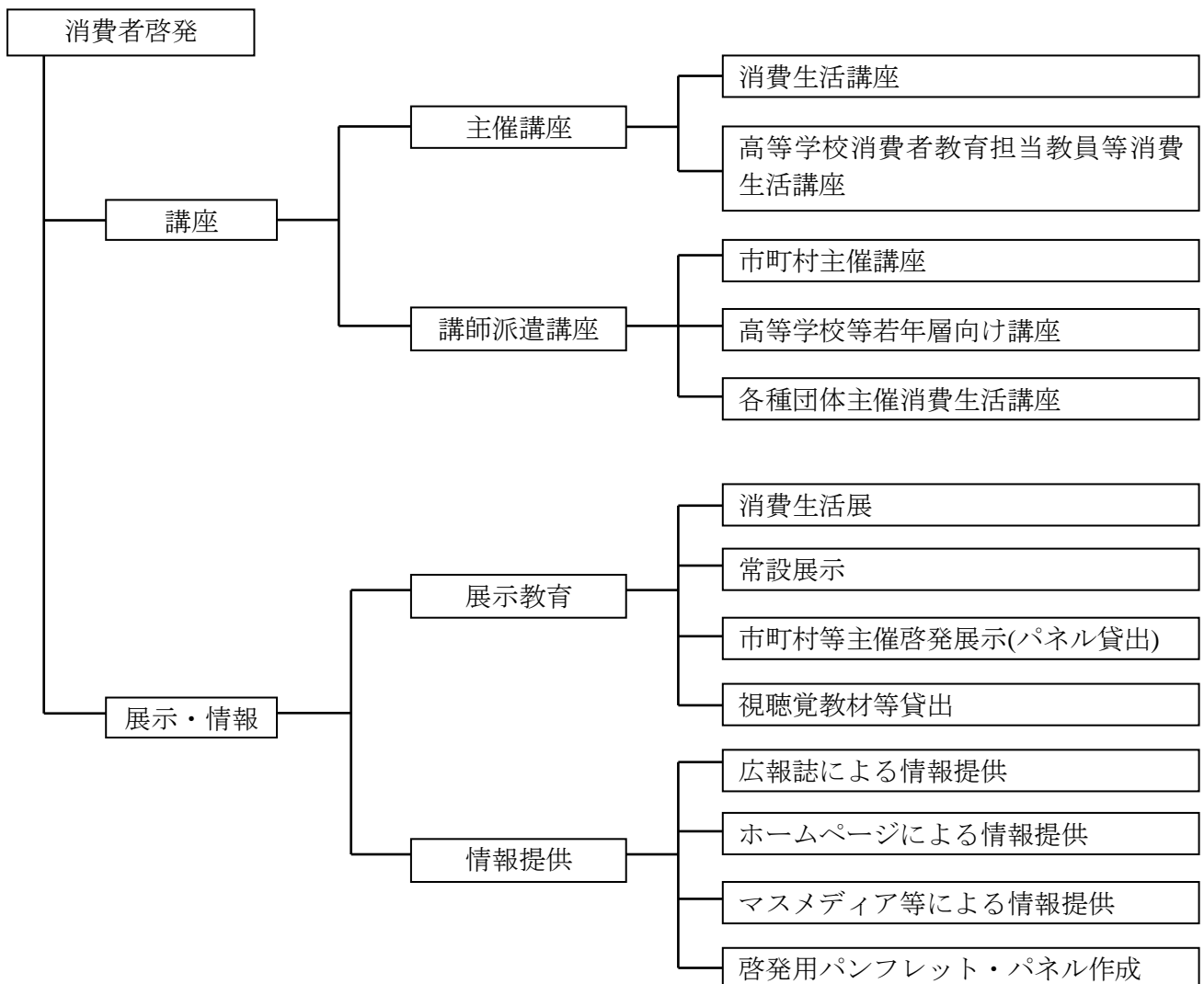
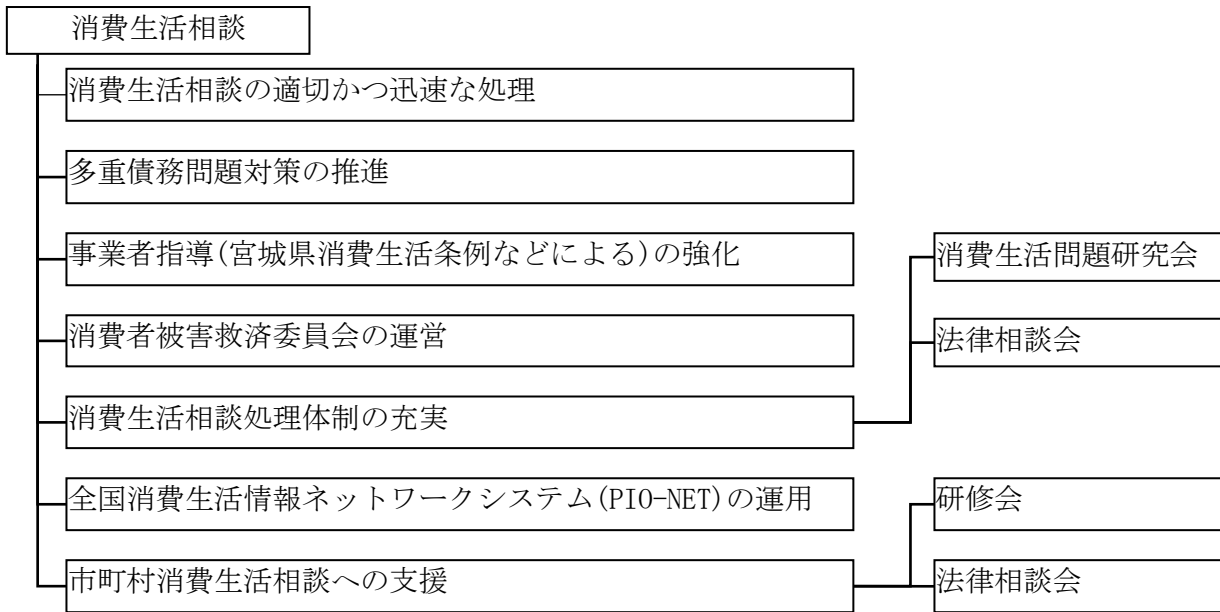
平日9時から16時まで

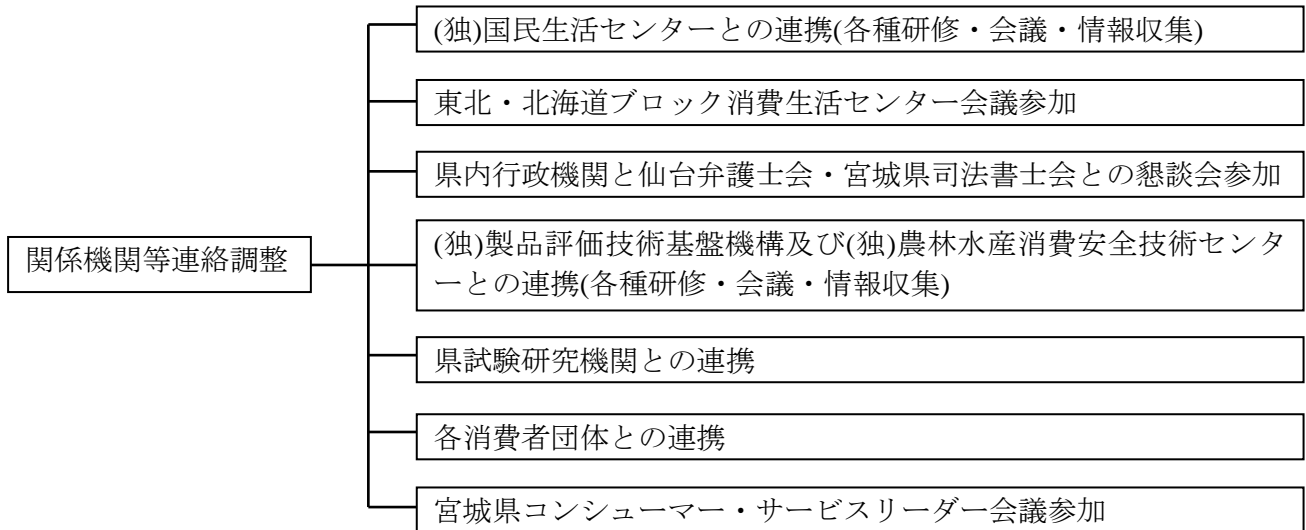
(土日・国民の祝日に関する法律に規定する休日及び年末年始の休日を除く。)

(3) 組織



3 事業体系





Ⅱ 平成29年度事業計画

- 1 消費生活相談事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 2 消費者啓発・教育及び情報提供事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

1 消費生活相談事業

(1) 消費生活相談の適切かつ迅速な処理

消費者の安全と利益の擁護・増進を図り、消費者の自立を支援し消費者被害の未然防止に努めるため、消費生活相談の受付処理については、適切かつ迅速な処理を目指すとともに、消費者の自立を支援する。

(2) 多重債務問題対策の推進

県内の関係団体で構成する「多重債務問題対策会議」での多重債務問題対策の検討、「多重債務無料相談会」の開催による多重債務者の更なる掘り起こしをすすめるとともに、「多重債務相談マニュアル」に基づく相談対応を的確に実施し、法律専門機関への繋ぎを確立することで、県民の多重債務問題の解決を図っていく。

(3) 事業者指導の強化

相談対応部門の消費生活センター（相談啓発班）と法令執行部門（消費者行政班）が、相互に連携し、不適正な取引行為等について適切な事業者指導に努める。

(4) 消費者被害救済委員会の運営

有識者で構成される当該委員会の運営を活性化し、裁判外紛争処理による消費者苦情の解決機会を充実する。

(5) 消費生活相談処理体制の充実

①相談実施日

県民の利便性確保のため国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始の休日を除き毎日実施する。

②法律相談会

消費生活相談の内容が複雑かつ難解なものになっていることから、消費生活センターに顧問弁護士を配置し、法律解釈等に関して指導助言を受けるなど消費生活相談員の対応能力機能の向上を図り、的確かつ迅速な相談処理に努める。

③消費生活問題研究会

当センター及び県民サービスセンターの消費生活相談員が相談事例等を持ち寄り検討し、問題点の把握や情報の交換・共有を図ることにより、巧妙化、広域化する悪質商法の手口等に対して消費生活相談員の対応能力の向上を図る。

④アドバイザー弁護士事業

アドバイザー弁護士による助言及び事例検討・情報交換会を開催することにより、当センター及び県民サービスセンターの消費生活相談員の対応能力の向上を図る。

(6) 市町村消費生活相談への支援

市町村消費生活相談への助言や指導、困難案件の移送受理など広域自治体としての役割を積極的に果たすとともに、市町村消費生活相談員の資質向上のための研修会開催やアドバイザー弁護士による助言及び弁護士による法律相談会を実施する。

(7) 関係機関との連携

①国等行政機関との連携

国、（独）国民生活センター、他都道府県の消費者行政部局、市町村等行政機関と連携し、消費者被害の防止と解決を図る。

②弁護士会等との連携

弁護士会等との意見交換の機会を通して消費者被害の円滑な救済方策等について協議する。

2 消費者啓発・教育及び情報提供事業

(1) 講座・研修会等の開催

①センター主催講座

(イ) 高等学校消費者教育担当教員等消費生活講座の開催

若者の被害未然防止を図るため、外部講師を招聘し高等学校消費者教育担当教員を対象にした消費生活講座を行う。

・宮城県庁2階第二入札室 平成29年9月29日(金)

(ロ) 消費生活セミナーの開催

若者が直面するトラブルについて取り上げ、消費者市民社会における若者への消費者教育について考えるセミナーを行う。

・宮城県庁2階講堂 平成29年8月8日(火)

(ハ) 消費生活講座(消費生活展内)の開催

自ら考えて行動する消費者を支援するため、消費生活講座を開催し、必要な情報の提供を行うことにより、消費生活に関する知識の普及及び啓発を行う。

・東北電力グリーンプラザ 平成30年3月6日(火)～3月9日(金)

②出前講座講師派遣

市町村、公民館、学校及び地域の団体等からの依頼を受け、各種講座や研修会へ相談員を講師派遣し、消費生活に関する情報提供を行い消費者被害の未然防止を図る。

(2) 展示教育事業

①常設展示

消費生活センター内に消費者トラブルや問題商法に関するパネル等を常設展示する。

②移動展示

県庁ロビー等でパネル展示を行い、広く消費者への情報提供を行う。

- ・県庁ロビー〔消費者月間期間〕 平成29年 5月15日(月)～5月19日(金)
- 〔その他〕 平成30年 1月26日(金)～2月 9日(金)
- ・県図書館 平成29年 5月24日(水)～5月30日(火)
- ・青葉通り地下ギャラリー 平成29年12月 1日(金)～12月15日(金)

③消費生活展

自ら考えて行動する消費者を支援するため、展示イベントを開催し、必要な情報の提供を行うことにより、消費生活に関する知識の普及及び啓発を行う。

・東北電力グリーンプラザ 平成30年 3月 6日(火)～3月 9日(金)

④視聴覚教材等貸出

各市町村、学校、事業所等へ啓発用DVDやパネル等の貸出しを行う。

(3) 情報提供事業

①マスメディアや県広報等を利用した情報提供

テレビ・ラジオ・新聞、県政だより等を活用し、広範かつ迅速な情報提供に努める。

②広告等による情報提供

消費者トラブルに関する広告等を実施し、広く情報を提供する。

③各種情報誌等への記事掲載

金融広報委員会情報誌「くらしウォッチング」等に消費者被害未然防止のための啓発記事を掲載する。

④みやぎの消費生活情報発行・配布

毎月「みやぎの消費生活情報」を作成・発行し、関係機関や消費生活サポーター、県庁ロビーにて実施するコンサートの観客等に配布し、注意喚起する。

⑤ホームページによる情報提供

最新の消費生活相談事例を掲載し注意喚起を行うことで、消費者被害の防止に努める。

(国民生活センター等とリンクした最新トラブル・危険情報，消費生活の基礎知識，パネル・ビデオ・DVD貸出一覧，消費生活相談の統計資料等)

⑥啓発用リーフレットの配付

各市町村，学校，事業所等へ啓発用リーフレットの配付を行う。

⑦啓発資材の作成・整備

消費者トラブルに関するリーフレットやパネル等を作成し，広く情報を提供する。

⑧街頭啓発

宮城県警察本部や仙台弁護士会，宮城県消費生活サポーター等と連携して，消費者被害の未然防止と相談窓口の周知を図るため，仙台駅西口ペDESTリアンデッキで啓発用ティッシュの配布を行う。

・平成29年 5月17日 (水)

(4) 学校教育現場における消費者教育の推進

①高等学校消費者教育担当教員等消費生活講座 (再掲)

②小・中・高等学校向け副読本の作成・配付

各年代に応じた副読本を作成し，家庭科等で活用できるよう，県内各学校へ配付する。

③弁護士による消費生活法律授業

消費者問題に詳しい弁護士を講師として学校に派遣し，消費生活トラブルに関する実例をもとにした法律授業を実施する。

④小・中・高等・特別支援学校教員研修消費者教育の実施

消費者教育の推進及び消費者市民社会の定義の普及を図るため，小・中・高等・特別支援学校の初任者研修 (2年目) 内で講義を行う。

・小中特初任者研修 (2年目) ふるさと教育研修内 平成29年10月25日 (水)

・高・特2年目研修・一般研修内 平成29年11月 8日 (水)

⑤消費生活セミナーの開催 (再掲)

(5) 消費生活サポーター事業

地域レベルでの消費者被害の未然防止や消費者教育を推進し，「自立する消費者」の育成を図るため，必要な知識を提供する講座を開催し，地域で活躍できる消費生活サポーターを養成するとともに，サポーターの活動推進に向けた支援等を行う。

Ⅲ 平成28年度事業実績

1	消費生活相談事業	8
2	消費者啓発・教育及び情報提供事業	31
3	市町村消費生活相談機能の充実（市町村消費者行政促進事業）	55

1 消費生活相談事業

(1) 県受付の消費生活相談の概況

①相談件数の全般状況

平成28年度において当センター及び4地方振興事務所、2地域事務所の県民サービスセンターで受けた相談件数は7,109件であり、前年度比較では632件の減少となった。

表1 消費生活センター及び6県民サービスセンターの受付相談件数

(単位：件)

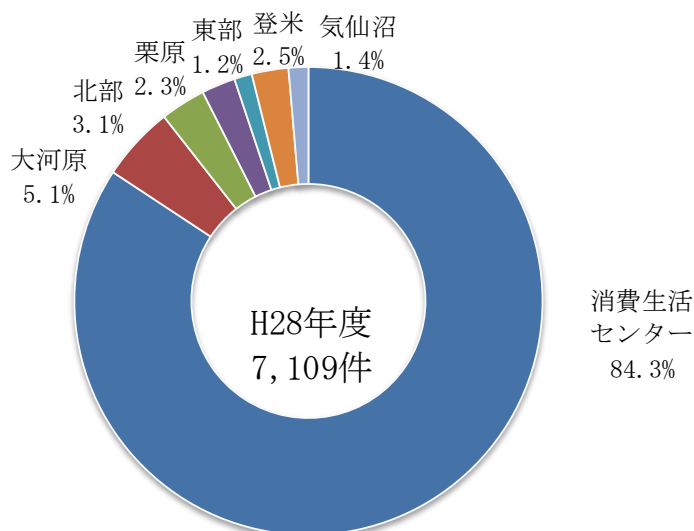
受付機関	平成27年度			平成28年度			対前年度比 (%)		
	苦情	問合せ	計	苦情	問合せ	計	苦情	問合せ	計
消費生活センター	5,844	637	6,481	5,244	747	5,991	89.7%	117.3%	92.4%
県民サービスセンター	1,081	179	1,260	920	198	1,118	85.1%	110.6%	88.7%
計	6,925	816	7,741	6,164	945	7,109	89.0%	115.8%	91.8%

圏域別での相談状況は、表2のとおりであり、仙台市内に位置し広域仙台圏を抱える当センターでの受付件数が全体の84.3%を占めている。

表2 圏域別の受付相談件数

(単位：件)

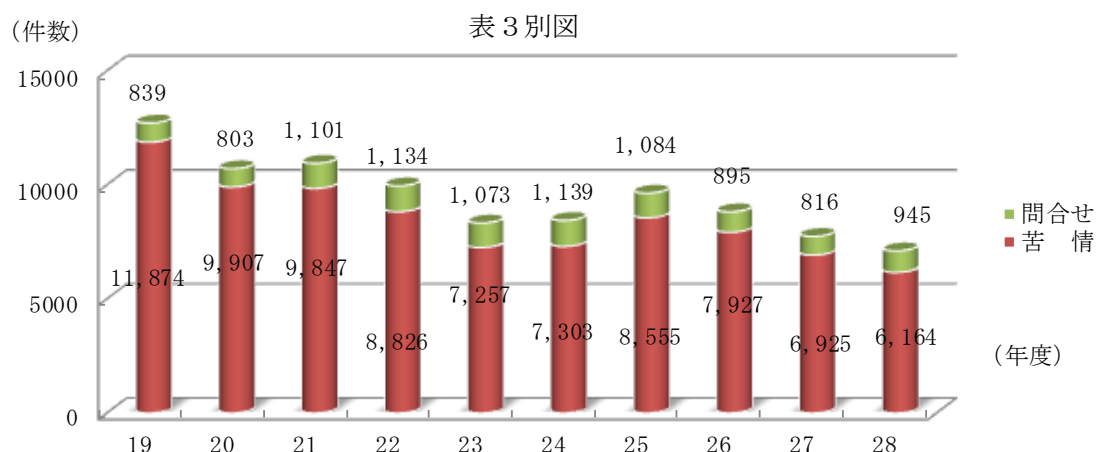
	区分	計	消費生活センター	県民サービスセンター					
				大河原	北部	栗原	東部	登米	気仙沼
平成28年度	苦情	6,164	5,244	290	190	121	76	151	92
	問合せ	945	747	76	32	45	11	29	5
	計	7,109	5,991	366	222	166	87	180	97
	構成比	100.0%	84.3%	5.1%	3.1%	2.3%	1.2%	2.5%	1.4%
平成27年度	苦情	6,925	5,844	335	193	135	147	176	95
	問合せ	816	637	60	11	35	32	34	7
	計	7,741	6,481	395	204	170	179	210	102
	構成比	100.0%	83.7%	5.1%	2.6%	2.2%	2.3%	2.7%	1.3%



過去10年の相談件数の推移を見てみると、ゆるやかに減少を続けていたが、平成24年度と平成25年度は送りつけ商法の増加等により2年連続で相談件数が増加した。しかし、平成26年度以降は再び減少に転じている。（表3）

表3 過去10年分の消費生活相談件数の推移

		(単位：件)									
年 度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
苦 情	11,874	9,907	9,847	8,826	7,257	7,303	8,555	7,927	6,925	6,164	
問合せ	839	803	1,101	1,134	1,073	1,139	1,084	895	816	945	
計	12,713	10,710	10,948	9,960	8,330	8,442	9,639	8,822	7,741	7,109	



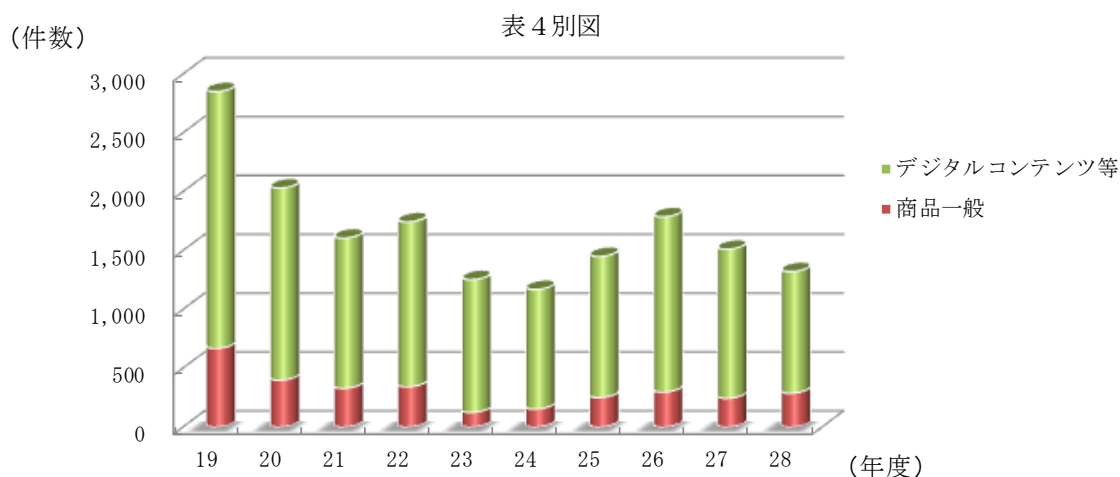
②不当・架空請求相談の状況

不当・架空請求の相談状況は、緩やかな減少傾向が続いていたが、平成25年度と平成26年度は2年連続で増加した。しかし、平成27年度以降は再び減少に転じている。

内訳別では、「デジタルコンテンツ」（「オンライン等関連サービス」等）からの抽出件数が1,033件で前年度と比較して234件の減少、「商品一般」からの抽出件数が288件で前年度と比較して44件の増加となった。（表4）

表4 不当・架空請求相談の推移

		(単位：件)									
抽出区分／年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
商品一般	668	398	329	342	124	153	251	297	244	288	
デジタルコンテンツ等	2,183	1,633	1,277	1,402	1,129	1,016	1,199	1,490	1,267	1,033	
計	2,851	2,031	1,606	1,744	1,253	1,169	1,450	1,787	1,511	1,321	

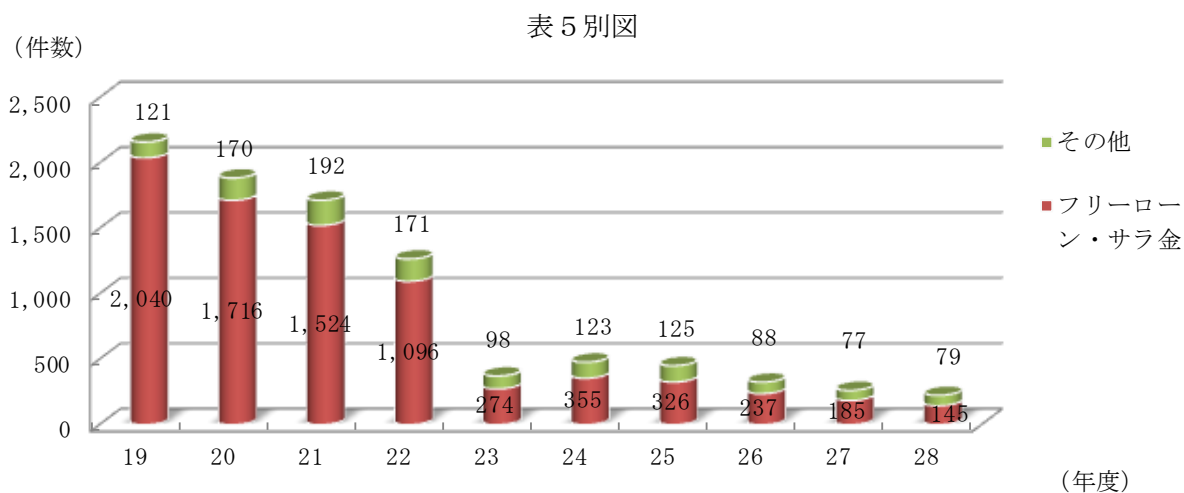


③多重債務相談の状況

平成28年度は224件の相談が寄せられ、前年度と比較して38件の減少となった。全相談件数に占める割合は3.1%になり、件数、割合共に減少した。（表5）

表5 多重債務相談の推移

		(単位：件)									
抽出区分\年度		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
フリーローン・サラ金		2,040	1,716	1,524	1,096	274	355	326	237	185	145
その他		121	170	192	171	98	123	125	88	77	79
計		2,161	1,886	1,716	1,267	372	478	451	325	262	224



④相談方法別及び契約当事者の性別等相談件数の状況

平成28年度に県で受けた相談を相談方法別で見ると、電話によるものが6,153件で相談件数全体の86.6%を占めている。(表6)

また、契約当事者の性別による相談件数を見ると、平成28年度は男性からの相談が女性からの相談を426件上回った。(表7)

表6 相談方法別相談件数の推移

方法\年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	構成比(%)	対前年度比(%)
電話	10,438	8,622	8,753	8,287	7,123	7,147	8,228	7,626	6,657	6,153	86.6%	92.4%
来庁	2,272	2,083	2,192	1,663	1,204	1,292	1,401	1,184	1,078	955	13.4%	88.6%
文書	3	5	3	10	3	3	10	12	6	1	0.0%	16.7%
計	12,713	10,710	10,948	9,960	8,330	8,442	9,639	8,822	7,741	7,109	100.0%	91.8%

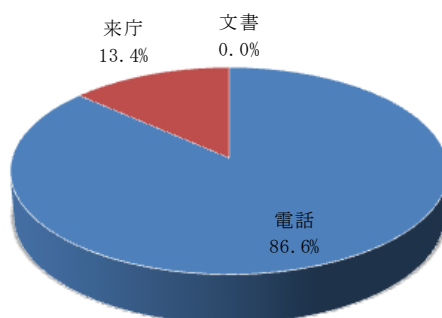
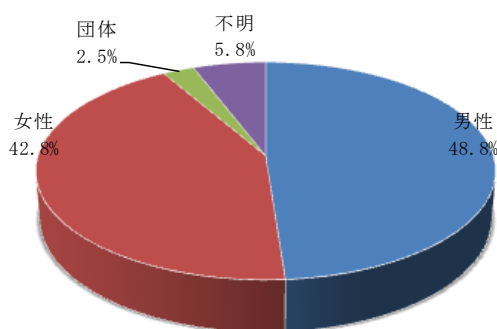


表7 契約当事者の性別等相談件数の推移

方法\年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	構成比(%)	対前年度比(%)
男性	6,404	5,407	5,568	4,590	3,733	3,803	4,303	4,395	3,809	3,470	48.8%	91.1%
女性	5,894	4,915	4,907	5,106	4,355	4,292	4,974	3,892	3,312	3,044	42.8%	91.9%
団体	164	186	160	246	228	339	345	231	181	180	2.5%	99.4%
不明	251	202	313	18	14	8	17	304	439	415	5.8%	94.5%
計	12,713	10,710	10,948	9,960	8,330	8,442	9,639	8,822	7,741	7,109	100.0%	91.8%



(2) 市町村受付の消費生活相談の概況

①相談件数の全般状況

平成28年度において県内35市町村が受けた相談件数は11,912件で、前年度と比較して1,060件の減少となった。(表8)

市町村別では、仙台市が受けた相談件数が7,710件で全体の約64%を占めており、次いで、石巻市937件、大崎市708件、名取市439件となっている。これらの市では、週5日以上相談窓口を開設し、消費生活相談員を複数配置するなど、住民における消費生活相談窓口の認知度が高いものとなっている。

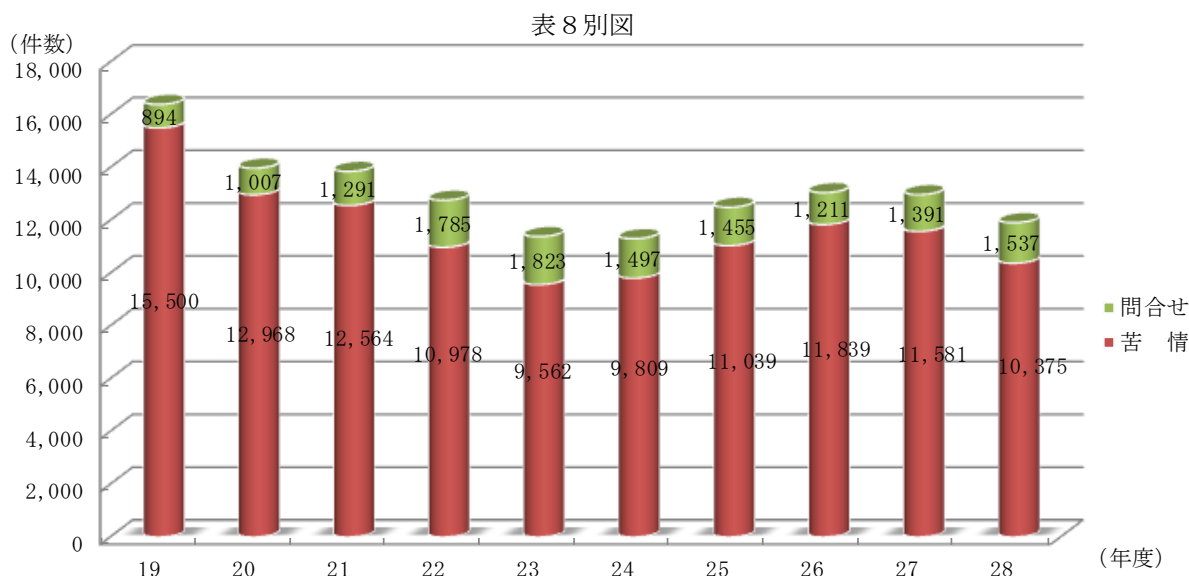
一方で、消費生活相談員を配置していない市町村は2町(七ヶ宿町、丸森町)あり、県が受けた相談のうちこの2町に係る分は57件と県の受付相談件数(7,109件)の約0.8%となっている。

(2)

表8 市町村受付相談数の推移

(単位：件)

年 度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	対前年度比(%)
苦 情	15,500	12,968	12,564	10,978	9,562	9,809	11,039	11,839	11,581	10,375	89.6%
問 合 せ	894	1,007	1,291	1,785	1,823	1,497	1,455	1,211	1,391	1,537	110.5%
計	16,394	13,975	13,855	12,763	11,385	11,306	12,494	13,050	12,972	11,912	91.8%



市町村における過去10年の相談件数の推移については、県受付の相談件数の推移とほぼ同じ傾向を示しており、平成19年度以降、緩やかな減少傾向にあったが、平成25・26年度は微増が続き、平成27年度以降は再び減少に転じた。

②市町村消費生活相談窓口の状況一覧

市町村名	相談窓口名	相談受付日	開設日数	相談受付時間	相談員数	H27年度相談件数	H28年度相談件数	H28年度県受付件数(※)
仙 台 市	仙台市消費生活センター	休館日（年末年始）を除く毎日	7	9:00～18:00	12人	8,299	7,710	2,323
石 巻 市	石巻市市民相談センター	月～金	5	9:00～17:00	4人	1,063	937	269
塩 竈 市	塩竈市消費生活相談窓口	月・火・水・金	4	9:00～16:00	1人	116	90	199
気 仙 沼 市	気仙沼市商工課消費生活相談窓口	月～金	5	9:00～16:00	2人	240	237	149
白 石 市	白石市消費生活相談室	月・水・金	3	9:00～16:00	1人	92	82	73
名 取 市	名取市消費生活相談窓口	月～金	5	9:00～16:00	2人	489	439	210
角 田 市	角田市市民福祉部生活環境課	月・火・木・金	5	8:30～16:30	2人	66	53	79
		水		8:30～16:00				
多 賀 城 市	多賀城市市民相談室	月～金 (祝日・12/29～1/3を除く)	5	8:30～17:00	2人	287	297	171
岩 沼 市	岩沼市消費生活相談	月・水・金	3	9:00～15:00	1人	111	103	177
登 米 市	登米市消費生活相談窓口	月～金（祝日，12/29～1/3を除く）	5	8:30～17:00	3人	254	268	279
栗 原 市	栗原市消費生活相談窓口	月～金（祝日・年末年始を除く）	5	9:00～16:00	2人	194	142	215
東 松 島 市	東松島市消費生活相談窓口	月～金	5	9:00～15:00	1人	80	79	87
大 崎 市	大崎市消費生活センター	月～金	5	9:00～16:00	4人	797	708	366
富 谷 市	富谷市消費生活相談窓口	月・木	2	10:00～16:00	1人	66	67	211
蔵 王 町	蔵王町消費生活相談窓口	月・火・水	3	8:30～17:15	1人	11	11	64
七ヶ宿町	七ヶ宿町町民税務課	月～金	5	8:30～17:15	0人	0	0	1
大 河 原 町	大河原町消費生活相談	火・木	2	9:00～16:00	1人	13	16	131
村 田 町	村田町町民生活課	月・水・金	3	9:00～16:00	1人	11	10	53
柴 田 町	柴田町消費生活相談窓口	火・水・金	3	9:00～16:00	1人	88	88	191
川 崎 町	川崎町町民生活課	水 (相談員不在の時は平日8:30～17:15まで職員が相談対応。ケースに応じて、相談員に引継。)	5	9:00～15:00	1人	12	0	51
丸 森 町	丸森町町民税務課町民生活班	月～金（土日祝日を除く）	5	8:30～17:15	0人	8	6	56
亘 理 町	亘理町町民生活課	月～金	5	9:00～15:45	1人	102	81	127
山 元 町	山元町役場町民生活課消費生活相談窓口	火・木・毎月第3水曜	2	9:00～16:00	1人	34	22	63
松 島 町	松島町産業観光課産業振興班	火・木	2	9:00～16:00	1人	53	33	43
七ヶ浜町	七ヶ浜町消費生活相談	月・木	2	9:00～17:00	1人	17	3	78
利 府 町	利府町消費生活相談窓口	火・金	2	9:00～16:00	1人	46	22	158
大 和 町	大和町消費生活相談窓口	月	1	9:00～16:00	1人	18	15	106
大 郷 町	大郷町消費生活相談室	火	1	10:00～12:00 13:00～15:00	1人	8	7	24
大 衡 村	大衡村消費生活相談窓口	月～金	5	8:30～17:15	1人	5	8	19
		水（相談員対応）		9:00～16:00				
色 麻 町	色麻町消費生活相談窓口	月・木	2	9:00～16:00	1人	23	20	23
加 美 町	加美町消費生活相談窓口	月・水・金	4	9:00～17:00	1人	214	209	58
		木		9:00～15:00				
涌 谷 町	涌谷町役場町民生活課	月・木	2	9:00～16:00	2人	26	16	43
美 里 町	美里町消費生活相談窓口	月～金	5	8:30～17:15	2人	109	96	59
女 川 町	女川町産業振興課	月・水・金	3	9:00～16:30	1人	11	22	10
南 三 陸 町	南三陸町消費生活相談所	火・木	2	9:00～15:00	1人	9	15	26
(その他)								917
合計					59人	12,972	11,912	7,109

※県が受け付けた市町村毎の件数

(3) 県及び市町村全体の相談件数の概況

①相談件数の全般状況

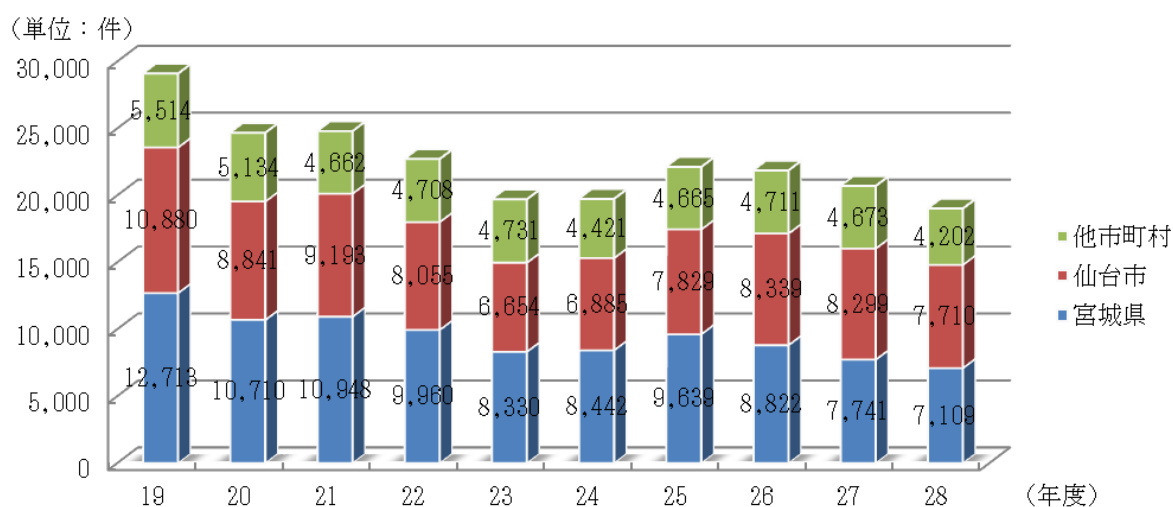
平成28年度における県全体の相談件数は19,021件であり、前年度と比較して1,692件の減少となった。相談件数のうち、県と仙台市で県全体の約77.9%の相談を受け付けた。

過去10年の相談件数の推移では、平成25年度に一度増加に転じたものの、減少傾向が続いており、平成28年度は過去10年で最も低い相談件数であった。

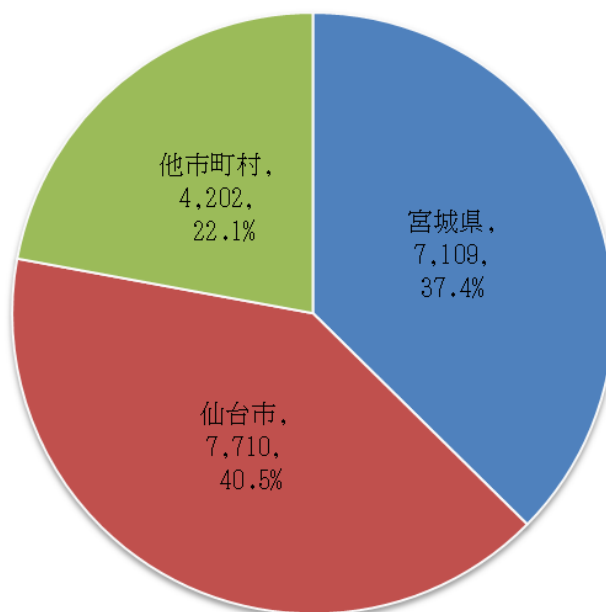
表9 県及び市町村受付相談件数の推移

年 度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	構成比 (%)	対前年度比 (%)
宮城県	12,713	10,710	10,948	9,960	8,330	8,442	9,639	8,822	7,741	7,109	37.4%	91.8%
仙台市	10,880	8,841	9,193	8,055	6,654	6,885	7,829	8,339	8,299	7,710	40.5%	92.9%
他市町村	5,514	5,134	4,662	4,708	4,731	4,421	4,665	4,711	4,673	4,202	22.1%	89.9%
計	29,107	24,685	24,803	22,723	19,715	19,748	22,133	21,872	20,713	19,021	100.0%	91.8%

表9別図



平成28年度 受付団体別相談状況



②市町村別・広域圏別の相談受付件数

(単位：件)

市町村	平成27年度					平成28年度				
	市町村受付			県計	県市町村合計	市町村受付			県計	県市町村合計
	苦情	問合せ	計			苦情	問合せ	計		
白石市	86	6	92	91	183	78	4	82	73	155
角田市	61	5	66	106	172	50	3	53	79	132
蔵王町	11	0	11	49	60	11	0	11	64	75
七ヶ宿町	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1
大河原町	11	2	13	120	133	15	1	16	131	147
村田町	0	11	11	38	49	2	8	10	53	63
柴田町	69	19	88	213	301	27	61	88	191	279
川崎町	0	12	12	34	46	0	0	0	51	51
丸森町	0	8	8	102	110	0	6	6	56	62
仙南計	238	63	301	754	1,055	183	83	266	699	965
仙台市	7,585	714	8,299	2,776	11,075	6,845	865	7,710	2,323	10,033
塩竈市	110	6	116	241	357	85	5	90	199	289
名取市	403	86	489	245	734	382	57	439	210	649
多賀城市	278	9	287	203	490	265	32	297	171	468
岩沼市	0	111	111	190	301	0	103	103	177	280
富谷市	2	64	66	239	305	0	67	67	211	278
亘理町	85	17	102	133	235	74	7	81	127	208
山元町	28	6	34	40	74	20	2	22	63	85
松島町	51	2	53	68	121	29	4	33	43	76
七ヶ浜町	0	17	17	81	98	0	3	3	78	81
利府町	46	0	46	170	216	19	3	22	158	180
大和町	12	6	18	122	140	15	0	15	106	121
大郷町	3	5	8	29	37	0	7	7	24	31
大衡村	0	5	5	16	21	0	8	8	19	27
仙台計	8,603	1,048	9,651	4,553	14,204	7,734	1,163	8,897	3,909	12,806
大崎市	751	46	797	392	1,189	674	34	708	366	1,074
色麻町	19	4	23	18	41	18	2	20	23	43
加美町	200	14	214	59	273	174	35	209	58	267
涌谷町	22	4	26	40	66	15	1	16	43	59
美里町	102	7	109	72	181	92	4	96	59	155
大崎計	1,094	75	1,169	581	1,750	973	76	1,049	549	1,598
栗原市	184	10	194	237	431	119	23	142	215	357
栗原計	184	10	194	237	431	119	23	142	215	357
登米市	228	26	254	310	564	229	39	268	279	547
登米計	228	26	254	310	564	229	39	268	279	547
石巻市	971	92	1,063	343	1,406	854	83	937	269	1,206
東松島市	59	21	80	77	157	67	12	79	87	166
女川町	4	7	11	11	22	0	22	22	10	32
石巻計	1,034	120	1,154	431	1,585	921	117	1,038	366	1,404
気仙沼市	209	31	240	155	395	216	21	237	149	386
南三陸町	0	9	9	28	37	0	15	15	26	41
本吉計	209	40	249	183	432	216	36	252	175	427
市計	10,925	1,163	12,088	5,366	17,454	9,864	1,348	11,212	4,808	16,020
町村計	665	219	884	1,683	2,567	511	189	700	1,384	2,084
市町村計	11,590	1,382	12,972	7,049	20,021	10,375	1,537	11,912	6,192	18,104
不明	0	0	0	692	692	0	0	0	917	917
総合計	11,590	1,382	12,972	7,741	20,713	10,375	1,537	11,912	7,109	19,021

(4) 県による多重債務相談の受付状況について

多重債務については、平成22年6月に改正貸金業法が完全に施行されたこと、関係機関により窓口機能の拡充が図られたことにより、平成22年度には1,267件あった県への相談件数は、平成23年度には372件と3分の1となり、その後も減少傾向にあるが、依然として県民の生活破綻を招く恐れのある問題であるため、引き続き弁護士会及び司法書士会等と連携して取り組んでいる。

①多重債務相談の受付処理状況

平成28年度に受けた多重債務相談の件数は224件であり、前年度と比較して38件の減少となった。また、苦情相談件数に占める同相談件数の割合も3.6%と、前年度と比較して減少している。

(表10-1)

相談機関別でみると、苦情相談件数に占める多重債務相談件数の割合は、消費生活センターでは3.0%、県民サービスセンターにおいては7.3%で両機関共に減少した。(表10-2)

また、多重債務相談の処理結果は表10-3のとおりであり、「その他情報提供」が107件と全体の47.8%を占めている。「マニュアル」に基づいた相談処理は2件で全体の0.9%となっている。

表10-1 多重債務相談件数の状況

(単位：件)

年 度	全相談件数	苦情相談件数	多重債務相談件数	多重債務相談割合
		A	B	B/A
平成24年度	8,442	7,303	478	6.5%
平成25年度	9,639	8,555	451	5.3%
平成26年度	8,822	7,927	325	4.1%
平成27年度	7,741	6,925	262	3.8%
平成28年度	7,109	6,164	224	3.6%

表10-2 県機関別多重債務相談件数の状況

(単位：件)

年度	消費生活センター				県民サービスセンター			
	全相談件数	苦情	多重債務	多重債務相談	全相談件数	苦情	多重債務	多重債務相談
		相談件数A	相談件数B	割合B/A		相談件数A	相談件数B	割合B/A
平成24年度	6,877	6,028	349	5.8%	1,565	1,275	129	10.1%
平成25年度	8,162	7,310	343	4.7%	1,477	1,245	108	8.7%
平成26年度	7,455	6,812	240	3.5%	1,367	1,115	85	7.6%
平成27年度	6,481	5,844	180	3.1%	1,260	1,081	82	7.6%
平成28年度	5,991	5,244	157	3.0%	1,118	920	67	7.3%

表10-3 多重債務相談の処理状況

(単位：件)

年度	他機関紹介	助言	その他情報提供	斡旋解決	斡旋不調	処理不能等	合計	左のうちマニュアル等での処理件数
平成24年度	18	196	251	5	0	8	478	36
平成25年度	20	181	236	5	0	9	451	31
平成26年度	8	148	161	3	0	5	325	7
平成27年度	13	95	146	2	0	6	262	5
平成28年度	23	83	107	1	0	10	224	2
(構成比)	(10.3%)	(37.1%)	(47.8%)	(0.4%)	(0.0%)	(4.5%)	(100.0%)	(0.9%)

※マニュアルとは「多重債務者相談マニュアル～宮城版～」(平成19年11月策定)のことをいう。

②多重債務無料相談会の開催

平成28年度は次のとおり多重債務無料相談会を県内7圏域において開催し（うち1圏域では申込者なしのため中止）、18人の相談者に対して多重債務無料相談を実施した。（表11-1）

- 実施日 平成28年11月30日～12月4日（5日間延べ7回）
- 相談者数 18人

相談者の属性は、男性12名・女性6名であり（表11-2）、40歳代、60歳代の相談が多く寄せられた（表11-3）。相談処理結果の状況は、弁護士及び司法書士による相談継続が10名（全体の55.5%）、次いでその他が7名（全体の38.9%）であった（表11-4）。

表11-1 多重債務無料相談会の受付状況

（単位：人）

年度	合計	消費生活センター	県民サービスセンター					
			大河原	北部	栗原	東部	登米	気仙沼
平成24年度	13	8	2	1	0	1	0	1
平成25年度	24	19	0	1	2	0	2	0
平成26年度	7	5	0	0	0	1	0	1
平成27年度	17	7	1	1	2	3	3	0
平成28年度	18	6	6	1	2	1	0	2

表11-2 男女別内訳

（単位：人）

年度	合計	男性	女性
平成24年度	13	8	5
平成25年度	24	16	8
平成26年度	7	3	4
平成27年度	17	10	7
平成28年度	18	12	6
（構成比）	100%	66.7%	33.3%

表11-3 年代別内訳

（単位：人）

年度	合計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代
平成24年度	13	1	1	3	3	5
平成25年度	24	6	3	8	5	2
平成26年度	7	1	2	2	1	1
平成27年度	17	0	1	5	5	6
平成28年度	18	0	3	4	2	9
（構成比）	100%	0.0%	16.7%	22.2%	11.1%	50.0%

表11-4 相談処理結果

（単位：人）

年度	合計	専門家受任	相談継続	他機関紹介	その他
平成24年度	13	7	3	0	3
平成25年度	24	9	11	2	2
平成26年度	7	2	3	0	2
平成27年度	17	3	8	0	6
平成28年度	18	1	10	0	7
（構成比）	100%	5.6%	55.5%	0.0%	38.9%

(5) 県受付の消費生活相談の詳細状況 (PIO-NET統計処理)

①契約当事者の職業別・年代別相談件数

相談件数を職業別で見ると給与所得者が2,879件で全体の40.5%を占めており、次いで無職が1,524件で21.4%、家事従事者が792件で11.1%となった。(表12, 表12別図1)

年代別では、60歳代が1,148件で全体の16.1%を占めており、次いで70歳以上が1,040件、40歳代が1,003件となった。(表12別図2, 表13, 表13別図)

表12 契約当事者の職業別・年代別相談件数

区分	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	28年度計	構成比	27年度計	前年度比
給与所得者	17	398	582	692	585	347	40	218	2,879	40.5%	3,157	91.2%
自営・自由業	0	10	33	75	72	117	62	50	419	5.9%	488	85.9%
家事従事者	0	39	83	117	120	236	153	44	792	11.1%	913	86.7%
学生	147	62	1	2	0	1	0	5	218	3.1%	284	76.8%
無職	6	50	66	92	89	373	735	113	1,524	21.4%	1,622	94.0%
相談窓口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
行政機関	0	0	0	0	0	0	0	6	6	0.1%	1	600.0%
消費者団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
企業・団体	0	0	0	0	0	0	0	174	174	2.4%	177	98.3%
不明	7	25	17	25	42	74	50	857	1,097	15.4%	1,099	99.8%
合計	177	584	782	1,003	908	1,148	1,040	1,467	7,109	100.0%	7,741	91.8%
構成比	2.5%	8.2%	11.0%	14.1%	12.8%	16.1%	14.6%	20.6%	100.0%			

(単位:件)

表12別図1 契約当事者の職業

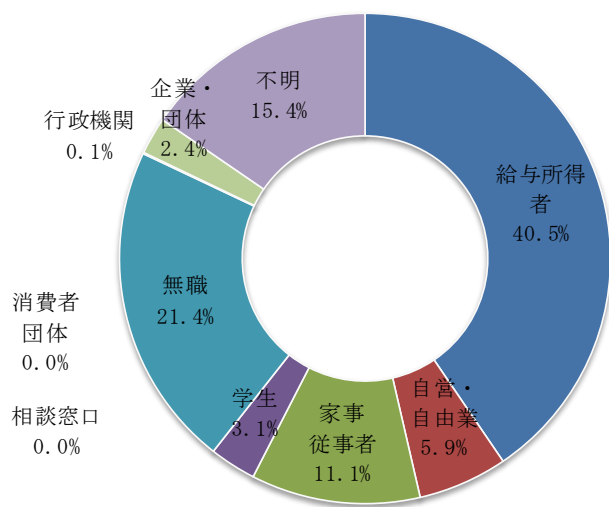


表12別図2 契約当事者の年代

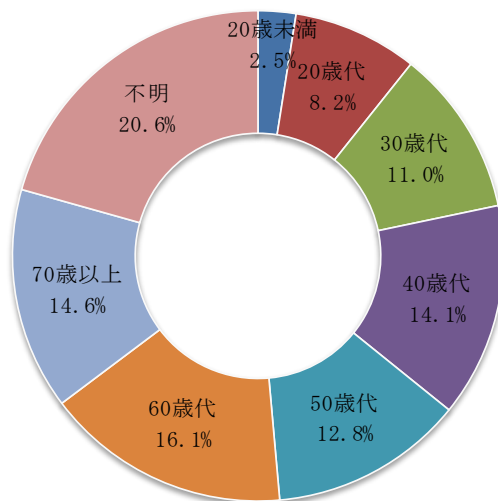


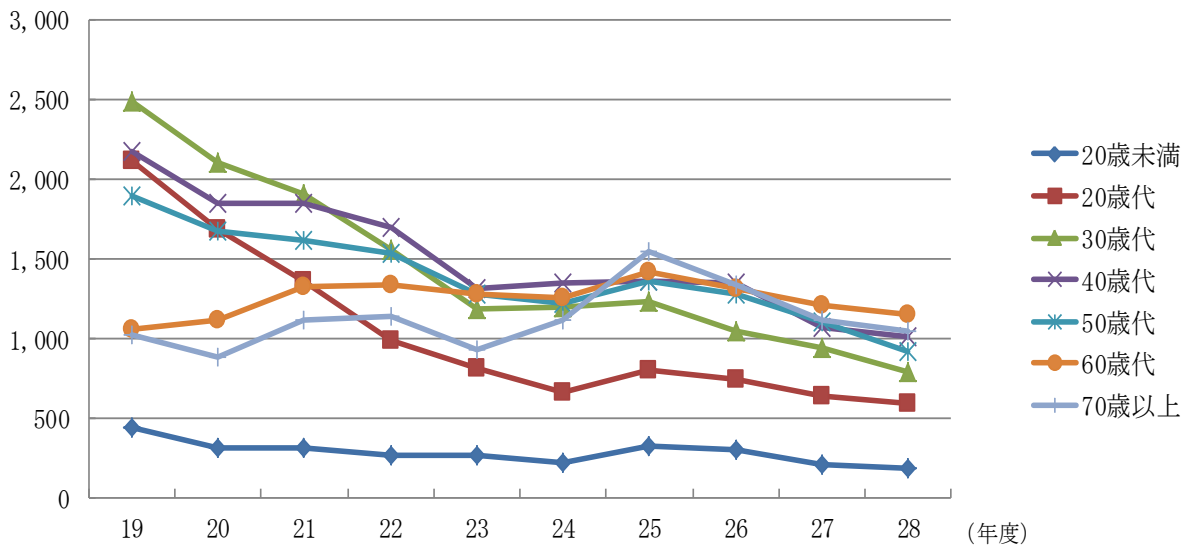
表13 年代別相談件数の推移

(単位：件)

年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	前年度比 (%)
20歳未満	436	303	303	265	260	213	319	293	205	177	86.3%
20歳代	2,112	1,684	1,360	979	807	660	797	734	635	584	92.0%
30歳代	2,488	2,101	1,899	1,547	1,186	1,197	1,227	1,037	933	782	83.8%
40歳代	2,164	1,839	1,840	1,687	1,306	1,348	1,357	1,345	1,063	1,003	94.4%
50歳代	1,889	1,663	1,608	1,527	1,271	1,218	1,356	1,275	1,097	908	82.8%
60歳代	1,058	1,110	1,324	1,329	1,272	1,255	1,415	1,308	1,198	1,148	95.8%
70歳以上	1,023	881	1,113	1,134	925	1,115	1,537	1,328	1,112	1,040	93.5%
不明	1,543	1,129	1,501	1,492	1,303	1,436	1,631	1,502	1,498	1,467	97.9%
合計	12,713	10,710	10,948	9,960	8,330	8,442	9,639	8,822	7,741	7,109	91.8%

(単位：件)

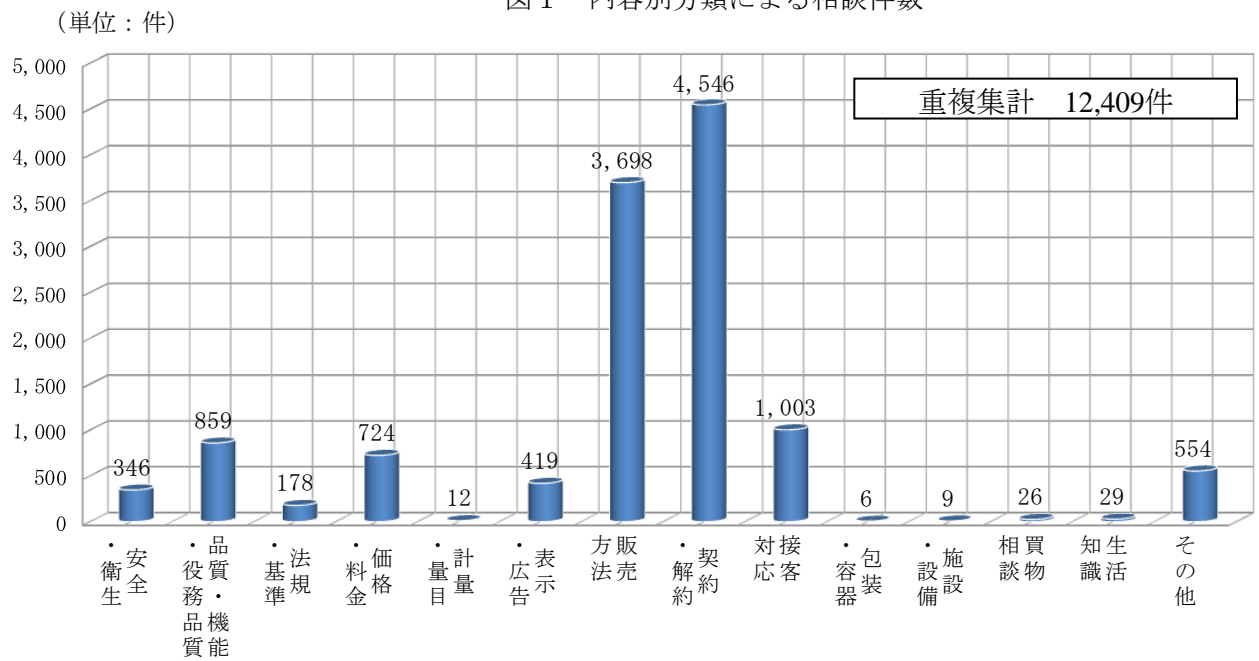
表13別図 契約当事者の年代別相談件数の推移



②内容別分類による相談件数

平成28年度の相談内容別の件数（内容項目重複集計）は、「契約・解約」に関する相談が4,546件と最も多く、次いで「販売方法」に関する相談が3,698件となっている。（図1）

図1 内容別分類による相談件数



③商品及びサービス別分類による相談件数〔大分類〕

平成28年度の相談件数7,109件を商品及びサービス別に見ると、商品に関する相談は2,361件であった。その内訳では、健康食品等の食料品に関する相談が425件で第1位となり、携帯電話機やパソコンに関する「教養娯楽品」が423件で第2位となった。（図2）

また、サービスに関する相談は4,314件であった。内訳は、「運輸・通信サービス」（デジタルコンテンツ、インターネット通信サービス等）が2,063件で最も多く、次いで「金融・保険サービス」（融資サービス、預貯金・証券、保険等）が573件となっている。（図3）

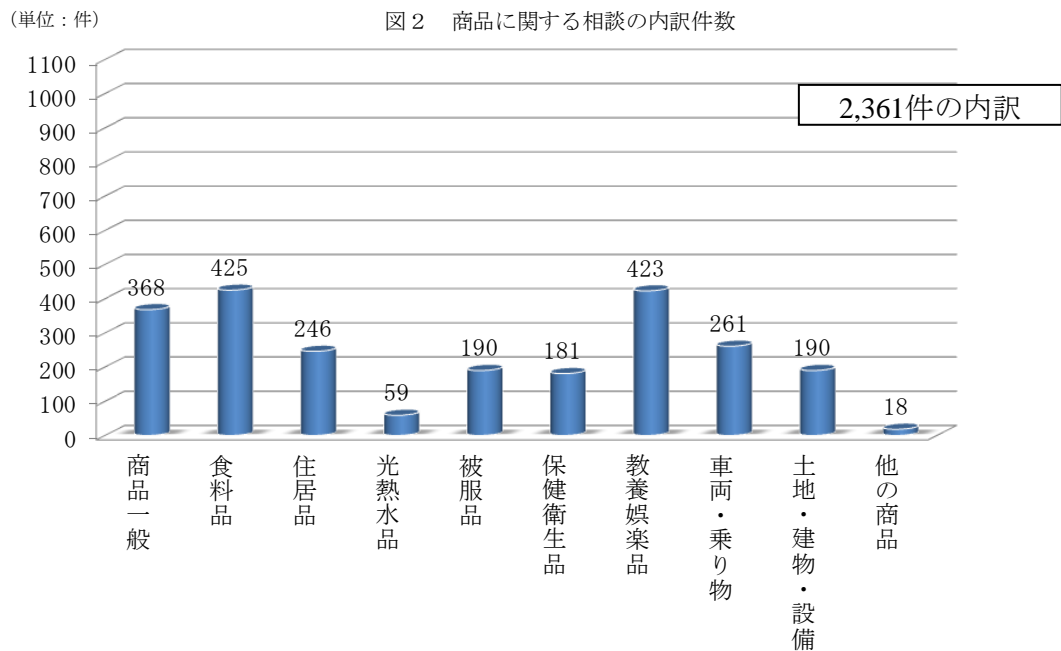


図3 サービスに関する相談件数

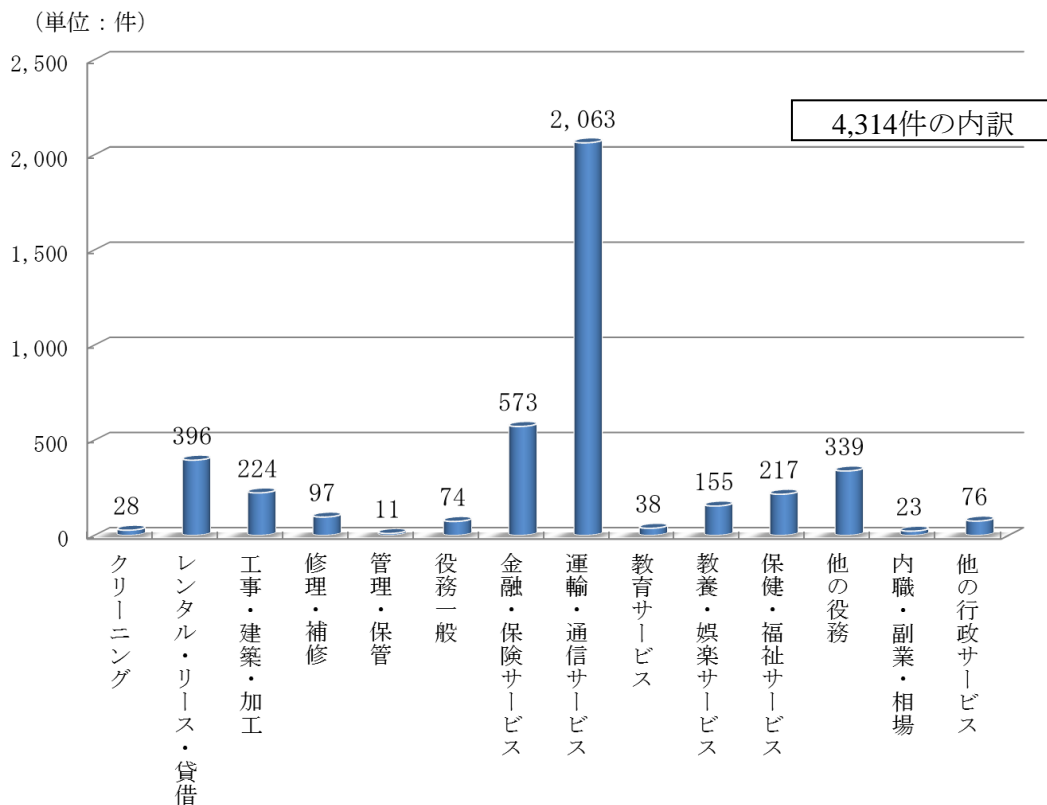


表14 商品及びサービス別〔大分類〕・相談内容

(単位：件)

商品大分類/相談内容	27年度 相談件数	28年度 相談件数	前年度比 (%)	安全 ・衛生	品質・機能 ・役務品質	法規 ・基準	価格 ・料金	計量 ・量目	表示 ・広告	販売 方法	契約 ・解約	接客 対応	包装 ・容器	施設 ・設備	買物 相談	生活 知識	その他	重複集計 合計
A 商品一般	359	368	102.5%	4	5	11	12	0	37	223	191	25	1	0	2	0	13	524
B 食料品	379	425	112.1%	68	84	2	28	6	61	249	250	71	1	0	2	5	8	835
C 住居品	277	246	88.8%	51	92	9	21	0	17	124	128	49	0	0	0	3	6	500
D 光熱水品	67	59	88.1%	3	8	5	21	1	2	20	24	12	0	1	0	0	2	99
E 被服品	213	190	89.2%	2	35	10	10	0	20	127	131	24	0	0	1	0	0	360
F 保健衛生品	152	181	119.1%	34	48	0	22	2	25	105	108	36	3	0	0	0	1	384
G 教養娯楽品	465	423	91.0%	13	90	9	30	0	32	232	254	88	0	0	1	3	10	762
H 車両・乗り物	257	261	101.6%	34	90	10	30	0	15	91	168	73	0	0	1	1	4	517
I 土地・建物・設備	245	190	77.6%	23	55	11	24	1	5	69	114	32	0	1	3	0	3	341
J 他の商品	12	18	150.0%	2	5	0	3	0	0	5	7	4	0	0	0	0	1	27
商品に関する相談計	2,426	2,361	97.3%	234	512	67	201	10	214	1245	1375	414	5	2	10	12	48	4,349
K クリーニング	34	28	82.4%	2	22	0	2	0	0	3	8	10	0	0	0	0	0	47
L レンタル・リース・貸借	366	396	108.2%	27	42	10	115	0	2	89	302	66	0	1	0	0	5	659
M 工事・建築・加工	269	224	83.3%	16	71	5	27	0	5	82	158	53	0	0	2	0	0	419
N 修理・補修	79	97	122.8%	11	33	0	31	0	1	34	48	27	0	0	3	0	0	188
O 管理・保管	5	11	220.0%	0	0	2	2	0	0	4	6	4	0	0	0	0	0	18
P 役務一般	56	74	132.1%	0	0	0	10	0	1	41	67	0	0	0	0	0	0	119
Q 金融・保険サービス	641	573	89.4%	1	4	32	53	0	13	174	447	62	0	0	0	2	11	799
R 運輸・通信サービス	2,413	2,063	85.5%	9	89	16	168	1	129	1686	1639	214	1	0	2	2	14	3,970
S 教育サービス	37	38	102.7%	0	3	0	5	0	4	8	27	9	0	0	1	0	1	58
T 教養・娯楽サービス	162	155	95.7%	8	16	5	21	0	13	70	104	30	0	4	0	1	2	274
U 保健・福祉サービス	266	217	81.6%	29	43	16	40	0	12	56	102	37	0	1	3	7	12	358
V 他の役務	316	339	107.3%	7	21	9	46	1	22	173	230	64	0	1	5	2	7	588
W 内職・副業・相場	19	23	121.1%	0	0	0	1	0	3	21	21	0	0	0	0	0	0	46
X 他の行政サービス	119	76	63.9%	2	3	16	2	0	0	12	12	13	0	0	0	3	20	83
サービスに関する相談計	4,782	4,314	90.2%	112	347	111	523	2	205	2,453	3,171	589	1	7	16	17	72	7,626
Z 他の相談	533	434	81.4%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	434	434
総 件 数	7,741	7,109	91.8%	346	859	178	724	12	419	3,698	4,546	1,003	6	9	26	29	554	12,409

④商品及びサービス別分類による相談件数〔中分類〕

平成28年度の相談内容を中分類による区分で上位を見ると、「デジタルコンテンツ」が1,307件と作年度に比べて196件の減少となった。次いで、「商品一般」は368件で昨年度から9件の増、「不動産賃貸借」は336件で13件の増となった。（表15）

表15 商品及びサービス別〔中分類〕相談件数

（単位：件）

順位	平成27年度				平成28年度			
	商品・サービス	苦情	問合せ	計	商品・サービス	苦情	問合せ	計
1	デジタルコンテンツ	1,496	7	1,503	デジタルコンテンツ	1,290	17	1,307
2	インターネット接続回線	430	9	439	商品一般	307	61	368
3	商品一般	322	37	359	不動産賃貸借	293	43	336
4	相談その他	120	228	348	インターネット接続回線	319	10	329
5	不動産賃貸借	297	26	323	相談その他	108	191	299
6	フリーローン・サラ金	287	22	309	フリーローン・サラ金	197	31	228
7	工事・建築	245	11	256	工事・建築	204	15	219
8	四輪自動車	171	8	179	四輪自動車	180	8	188
9	携帯電話サービス	131	2	133	他の健康食品	116	5	121
10	他の行政サービス	69	50	119	携帯電話サービス	105	9	114
11	他の健康食品	77	1	78	修理サービス	77	6	83
12	役務その他サービス	62	9	71	モバイルデータ通信	73	3	76
13	固定電話サービス	51	17	68	他の行政サービス	37	39	76
14	修理サービス	64	2	66	複合サービス会員	70	0	70
15	医療サービス	52	11	63	役務その他サービス	53	7	60
16	モバイルデータ通信	59	0	59	金融関連サービスその他	52	5	57
17	ソーラーシステム	55	1	56	興信所	52	2	54
18	相隣関係	18	37	55	リースサービス	50	2	52
19	エステティックサービス	53	1	54	固定電話サービス	44	7	51
20	携帯電話	48	3	51	健康食品	43	7	50
21	普通生命保険	48	3	51	普通生命保険	40	5	45
22	テレビ放送サービス	50	0	50	携帯電話	37	7	44
23	複合サービス会員	49	0	49	エステティックサービス	38	6	44
24	金融関連サービスその他	42	3	45	新聞	40	2	42
25	健康食品	43	1	44	医療サービス	30	10	40
26	パソコン	43	1	44	他のネット通信関連サービス	34	2	36
27	相続	6	38	44	パソコン	34	0	34
28	新聞	43	0	43	ふとん類	30	3	33
29	音響・映像機器	38	3	41	音響・映像機器	30	3	33
30	ふとん類	35	5	40	酵素食品	31	1	32
31	クリーニング	33	1	34	基礎化粧品	30	2	32
	その他	2,388	279	2,667	その他	2,120	436	2,556
	全相談件数	6,925	816	7,741	全相談件数	6,164	945	7,109

【用語解説】

デジタルコンテンツ	アダルト情報サイト・出会い系サイト等
商品一般	〈商品・サービスが特定できないもの〉架空請求・ダイレクトメールが多くて迷惑・商品券・消費税・クーリングオフ制度全般について知りたい等
不動産賃貸借	退居・敷金返還等
インターネット接続回線	インターネット回線の勧誘・解約・利用料等
相談その他	〈商品(サービス以外)〉振り込め詐欺・個人間金銭貸借・融資先問い合わせ・交通事故・労働問題・保証人・チェーンメール等
フリーローン・サラ金	クレジット・多重債務等

⑤契約当事者の年代別・商品及びサービス別相談件数

平成28年度の年代別の相談内容件数を見ると、20歳未満から70歳代までは「デジタルコンテンツ」が第1位となった。（表16）

表16 契約当事者の年代・商品及びサービス別相談件数（上位10位）

（単位：件）

区分	20歳未満		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代	
第1位	デジタルコンテンツ	89	デジタルコンテンツ	119	デジタルコンテンツ	157	デジタルコンテンツ	229	デジタルコンテンツ	235
第2位	他の健康食品	5	不動産貸借	52	不動産貸借	61	不動産貸借	49	インターネット接続回線	58
第3位	商品一般	4	商品一般	25	複合サービス会員	41	フリーローン・サラ金	49	商品一般	44
第4位	自動二輪車	4	エステティックサービス	25	フリーローン・サラ金	37	インターネット接続回線	48	不動産貸借	43
第5位	学習塾	4	フリーローン・サラ金	24	商品一般	31	商品一般	43	四輪自動車	36
第6位	相談その他	4	モバイルデータ通信	19	インターネット接続回線	28	四輪自動車	24	工事・建築	31
第7位	四輪自動車	3	四輪自動車	18	四輪自動車	27	相談その他	23	フリーローン・サラ金	22
第8位	テレビ放送サービス	3	結婚式	18	携帯電話サービス	17	複合サービス会員	22	相談その他	19
第9位	コンサート	3	携帯電話サービス	13	工事・建築	16	モバイルデータ通信	22	他の健康食品	15
第10位	他の内職・副業	3	-	-	-	-	工事・建築	20	携帯電話サービス	14
計		122		313		415		529		517
総数		177		584		782		1,003		908

区分	60歳代		70歳代		80歳代		90歳代以上		不明	
第1位	デジタルコンテンツ	276	デジタルコンテンツ	87	商品一般	30	リースサービス	6	相談その他	159
第2位	インターネット接続回線	72	商品一般	53	デジタルコンテンツ	15	防災・防犯用品	2	デジタルコンテンツ	101
第3位	商品一般	47	インターネット接続回線	43	修理サービス	13	携帯電話サービス	2	商品一般	90
第4位	工事・建築	44	工事・建築	42	相談その他	12	-	-	不動産貸借	82
第5位	相談その他	38	相談その他	18	工事・建築	11	-	-	インターネット接続回線	58
第6位	四輪自動車	34	他の健康食品	16	他の健康食品	10	-	-	工事・建築	51
第7位	フリーローン・サラ金	33	不動産貸借	16	新聞	10	-	-	フリーローン・サラ金	41
第8位	不動産貸借	26	フリーローン・サラ金	13	リースサービス	10	-	-	他の行政サービス	39
第9位	他の健康食品	20	他の行政サービス	13	-	-	-	-	四輪自動車	32
第10位	携帯電話サービス	19	四輪自動車	12	-	-	-	-	リースサービス	23
計		609		313		111		10		676
総数		1,148		696		319		25		1,467

⑥問題商法等別の相談件数の状況

平成28年度の問題商法等別の相談件数を見ると、架空請求が596件と最も多く、次いでワンクリック請求が531件、不当請求が202件となった。（図4）

年代別で見ると、20歳代から30歳代では「ワンクリック請求」が、40歳代から80歳代では「架空請求」が最も多い相談件数となった。（表19）

図4 問題商法等別の相談件数（重複集計／上位10位）

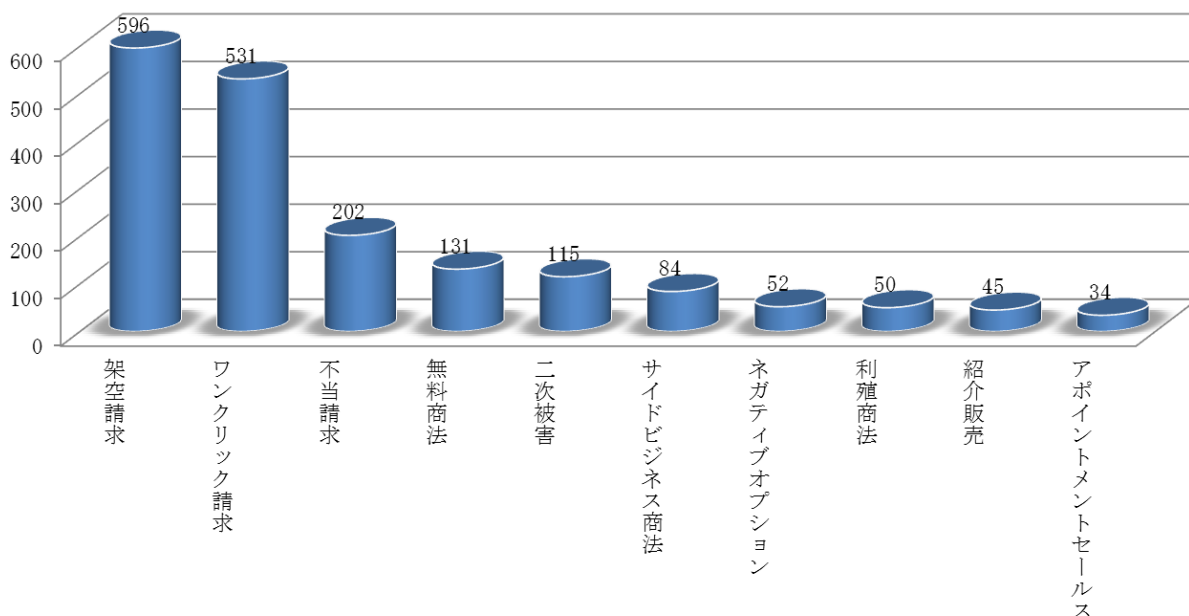


表17 契約名義に関するトラブル件数の推移（重複集計）

（単位：件）

トラブル内容	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	対前年度比 (%)
名義貸し	86	140	97	71	23	50	40	44	33	31	93.9%
名義冒用	65	69	68	53	41	60	60	51	57	58	101.8%
無断契約	158	128	99	65	47	90	175	109	97	95	97.9%
合計	309	337	264	189	111	200	275	204	187	184	98.4%

※名義貸し…消費者が業者に名義を貸した場合、消費者同士の名義貸しの場合

※名義冒用…消費者側が別の消費者の承諾なしに名義を勝手に使った場合

※無断契約…業者が消費者の名前を勝手に使って契約した場合

表18 問題商法等の相談件数の推移（重複集計）

（単位：件）

販売方法	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	対前年度 比 (%)	主な苦情商品・サービス
アポイントメント セールス	81	68	37	33	9	16	17	10	33	34	103.0%	複合サービス会員，アクセサリー，エステ，学 習教材
アンケート商法	25	12	9	7	6	3	7	11	14	14	100.0%	健康食品，食器・台所用品，アクセサリー，化 粧品，美容器具
SF商法 （催眠商法）	103	40	44	24	8	20	9	17	7	9	128.6%	家庭用電気治療器具，ふとん、健康器具、健康 食品
開運商法 （靈感商法）	40	48	25	27	42	51	31	26	21	13	61.9%	祈とうサービス，仏具・寝具，プレスレット，印 鑑
過量販売	50	20	15	26	12	21	13	11	9	6	66.7%	健康食品，補習用教材，家具・寝具、美容器具
キャッチセールス	35	9	10	19	10	15	13	19	8	29	362.5%	ミネラルウォーター，モバイルデータ通信，エ ステ，複合サービス会員
サイドビジネス商法	221	184	217	82	65	67	56	71	66	84	127.3%	情報商材，ワープロ・パソコン内職，健康食 品，化粧品
紹介販売	136	96	57	44	45	44	44	28	43	45	104.7%	健康食品，化粧品，投資商品，株
次々販売	107	68	49	46	24	41	40	27	17	20	117.6%	工事・建築，アクセサリー，和服，健康食品
点検商法	42	30	38	29	21	51	40	24	21	27	128.6%	工事・建築，ソーラーシステム，防災・防犯用 品，他の台所用品防災・防犯用品
展示販売 （展示会商法）	40	37	19	19	14	33	33	15	13	17	130.8%	ペット，家庭用電気治療器具，和服、アクセサ リー
デート商法	20	17	11	9	3	2	6	5	5	10	200.0%	複合サービス会員，アクセサリー
当選商法	81	66	48	55	74	59	59	44	35	33	94.3%	宝くじ，ミネラルウォーター，デジタルコンテ ンツ，教養・娯楽サービス
内職商法	12	9	7	2	3	1	4	3	2	1	50.0%	学習教材、教室・講座
二次被害	295	171	108	111	113	115	85	89	66	115	174.2%	ワンクリック請求解約代行，株，投資，複合サ ービス会員，資格講座
無料商法	138	132	105	107	93	133	143	142	126	131	104.0%	デジタルコンテンツ，家庭用電気治療器具，ミ ネラルウォーター，魚介類
モニター商法	6	5	14	5	3	11	6	6	11	5	45.5%	空調・冷暖房・給湯設備，ソーラーシステム， 健康食品、理美容
利殖商法	107	85	122	136	138	113	143	104	42	50	119.0%	株，投資商品，預貯金・証券等，マンション

表19 契約当事者の年代・問題商法等別相談件数（重複集計・上位10位）

（単位：件）

区分	20歳未満		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代	
第1位	ワンクリック請求	49	ワンクリック請求	54	ワンクリック請求	65	架空請求	104	架空請求	118
第2位	架空請求	14	架空請求	37	架空請求	60	ワンクリック請求	96	ワンクリック請求	107
第3位	サイドビジネス商法	6	サイドビジネス商法	26	不当請求	53	不当請求	38	不当請求	20
第4位	無料商法	6	無料商法	18	二次被害	24	二次被害	20	二次被害	18
第5位	不当請求	5	不当請求	17	アポイントメントセールス	16	無料商法	17	無料商法	16
第6位	紹介販売	5	二次被害	17	サイドビジネス商法	16	サイドビジネス商法	8	利殖商法	12
第7位	二次被害	3	紹介販売	14	無料商法	12	利殖商法	6	サイドビジネス商法	10
第8位	アポイントメントセールス	1	キャッチセールス	9	キャッチセールス	8	キャッチセールス	4	当選商法	7
第9位	キャッチセールス	1	アポイントメントセールス	6	デート商法	7	当選商法	3	紹介販売	5
第10位	利殖商法	1	利殖商法	6	—	—	紹介販売	3	キャッチセールス	4

区分	60歳代		70歳代		80歳代		90歳以上		不明	
第1位	架空請求	149	架空請求	53	架空請求	18	二次被害	1	架空請求	43
第2位	ワンクリック請求	95	ワンクリック請求	33	不当請求	9	点検商法	1	ワンクリック請求	28
第3位	無料商法	32	不当請求	9	点検商法	7	—	—	不当請求	28
第4位	不当請求	23	紹介販売	7	次々販売	6	—	—	無料商法	18
第5位	二次被害	17	点検商法	6	無料商法	6	—	—	利殖商法	10
第6位	当選商法	11	無料商法	6	ワンクリック請求	4	—	—	サイドビジネス商法	9
第7位	次々販売	6	二次被害	5	展示販売	4	—	—	二次被害	9
第8位	サイドビジネス商法	5	利殖商法	5	利殖商法	3	—	—	点検商法	6
第9位	展示販売	5	サイドビジネス商法	4	当選商法	3	—	—	紹介販売	6
第10位	点検商法	5	当選商法	4	S F 商法	3	—	—	—	—

⑦無店舗販売に関する相談件数の状況

平成28年度の相談受付件数のうち無店舗販売に関する相談件数は表20のとおり3,670件であり、前年度と比較して、309件の減となった。全体の相談件数に対する構成割合は51.6%であり、微増となった。

次に、無店舗販売に関する販売購入形態別の相談件数を見ると、表21のとおり「通信販売」に関する相談が2,364件で最も多く、次いで「電話勧誘販売」が581件、「訪問販売」が490件、「マルチ・マルチまがい」が104件、「訪問購入」が63件、「ネガティブ・オプション」が34件となった。

この無店舗販売の商品・サービス別の相談状況は、表22のとおり『訪問販売』で多い相談は「リースサービス」, 「新聞」に関するものであり、『電話勧誘販売』では「光ファイバー」が、『通信販売』では「アダルト情報サイト」, 「デジタルコンテンツ」が多くなっている。

表20 無店舗販売相談件数

(単位：件)

区分\年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	対前年度比 (%)
相談受付 件数 A	8,442 (7,303)	9,639 (8,555)	8,822 (7,927)	7,741 (6,925)	7,109 (6,164)	91.8% 89.0%
無店舗販売 相談件数 B	3,727 (3,618)	4,579 (4,480)	4,470 (4,364)	3,979 (3,904)	3,670 (3,552)	92.2% 91.0%
無店舗販売相談の 占める割合 B/A	44.1% (49.5%)	47.5% (52.4%)	50.7% (55.1%)	51.4% (56.4%)	51.6% (57.6%)	

※ () 内は、苦情件数

表21 無店舗販売に関する販売購入形態別の相談件数

(単位：件)

形態\相談区分	平成27年度			平成28年度			対前年度比 (%)
	苦情	問合せ	計	苦情	問合せ	計	
訪問販売	514	17	531	460	30	490	92.3%
電話勧誘販売	661	19	680	566	15	581	85.4%
通信販売	2,521	32	2,553	2,306	58	2,364	92.6%
マルチ・マルチまがい	95	1	96	100	4	104	108.3%
ネガティブ・オプション	22	0	22	31	3	34	154.5%
訪問購入	66	2	68	56	7	63	92.6%
その他	25	4	29	33	1	34	117.2%
無店舗販売計	3,904	75	3,979	3,552	118	3,670	92.2%
無店舗販売以外	2,097	115	2,212	1,769	179	1,948	88.1%
不明・無関係	924	626	1,550	843	648	1,491	96.2%
合計	6,925	816	7,741	6,164	945	7,109	91.8%

表22 無店舗販売に関する商品・サービス別の相談件数〔小分類〕（上位5位）

（単位：件）

順位	訪問販売		電話勧誘販売		通信販売	
1	リースサービス	37	光ファイバー	179	アダルト情報サイト	529
2	新聞	35	商品一般	47	デジタルコンテンツ	403
3	複合サービス会員	32	インターネット接続回線	40	他のデジタルコンテンツ	202
4	光ファイバー	29	他の健康食品	23	商品一般	119
5	修理サービス	19	興信所	13	他の健康食品	73
順位	マルチ マルチまがい		ネガティブ オプション		訪問購入	
1	他の健康食品	12	他の健康食品	6	普通・小型自動車	9
2	健康食品	9	商品一般	5	商品一般	5
3	商品一般	8	健康食品	3	軽自動車	5
4	共済生命保険	6	書籍	3	被服品一般	4
5	他の内職・副業	6	ビタミン剤	2	洋服一般	4

※この数値はPIO-NET統計処理上の件数であり、「訪問購入」については特定商取引法上の適用対象外の商品も含む。

無店舗販売に関する相談状況を年代別に見ると、表23のとおり「訪問販売」に関する相談は80歳代が、「電話勧誘販売」は60歳代が最も多い相談件数となった。また、「通信販売」は、各年代で上位を占めた。（表23）

表23 無店舗販売に関する販売購入形態・年代別の相談件数

（単位：件）

形態\年代区分	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	28年度計
訪問販売	8	33	57	53	33	74	71	76	9	76	490
電話勧誘販売	3	24	47	69	87	100	96	45	3	107	581
通信販売	120	213	304	435	385	425	185	50	3	244	2,364
マルチ・マルチまがい	8	34	6	8	13	9	9	3	0	14	104
ネガティブ・オプション	1	1	0	1	1	6	6	7	0	11	34
訪問購入	0	4	3	5	6	15	17	5	0	8	63
その他無店舗	0	1	7	5	4	2	7	3	0	5	34
無店舗販売計	140	310	424	576	529	631	391	189	15	465	3,670
無店舗販売以外	25	216	253	277	262	306	176	65	4	364	1,948
不明・無関係	12	58	105	150	117	211	129	65	6	638	1,491
合計	177	584	782	1,003	908	1,148	696	319	25	1,467	7,109

⑧消費生活相談の処理状況

平成28年度に受けた相談に係る処理状況は表24のとおり、「助言（自主交渉）」が4,428件で全体の62.3%を占めた。

表24 消費生活相談の処理状況

(単位：件)

処理結果\相談区分	苦情		問合せ		合計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
1 他機関紹介	268	4.3%	267	28.3%	535	7.5%
2 助言（自主交渉）	4,180	67.8%	248	26.2%	4,428	62.3%
3 その他情報提供	1,262	20.5%	356	37.7%	1,618	22.8%
4 斡旋解決	230	3.7%	0	0.0%	230	3.2%
5 斡旋不調	26	0.4%	0	0.0%	26	0.4%
6 処理不能	80	1.3%	32	3.4%	112	1.6%
7 処理不要	109	1.8%	42	4.4%	151	2.1%
8 無回答	9	0.1%	0	0.0%	9	0.1%
合計	6,164	100.0%	945	100.0%	7,109	100.0%

(6) 事業者指導等の状況

平成28年度における実施状況は次のとおりである。

表25 法令に基づく事業者指導の状況

	消費生活条例				特定商取引法			
	行政指導	勧告	公表	41条：知事への申出	行政指導	指示	業務停止	60条：主務大臣への申出
訪問販売	0	0	0	0	0	0	0	0
通信販売	0	0	0	0	0	0	0	0
電話勧誘販売	0	0	0	0	0	0	0	0
連鎖販売取引 (マルチ・マルチまがい)	0	0	0	0	0	0	0	0
特定継続的役務提供	0	0	0	0	0	0	0	0
業務提供誘引販売取引	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問購入	0	0	0	0	0	0	0	0
その他（信販会社等）	0	0	0	0	0	0	0	0
店舗販売	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0

2 消費者啓発・教育及び情報提供事業

幅広い層の消費者に対し、消費者被害の未然防止及び自立し、かつ、調和のとれた快適な日常生活を営むために必要な各種の情報提供や啓発、学校教育などと連携した消費者教育を行った。特に講師派遣事業については、高齢者や若年層など消費者被害に遭いやすい方々への出前講座を中心に、啓発の浸透を図った。

(1) 講座・研修会等の開催

消費者を取り巻く社会環境の変化を踏まえて、消費生活講座などを開催すると共に、消費生活相談員等を講師として派遣し消費者啓発と情報提供に努めた。

①センター主催講座等

名称	期間・場所・参加人数	内容
高等学校消費者教育担当教員等消費生活講座	8月1日(月) 宮城県庁2階第二入札室 参加者：38人 共催：宮城県教育委員会 宮城県金融広報委員会 後援：金融広報中央委員会	消費生活講話 「高校生が遭遇するサイバー犯罪の現状と対策 ～被害者・加害者にならないために～」 講師：宮城県警察本部 糸井 重人 氏 金融教育講義 「金融教育の提案 ～『これであなたもひとり立ち』電子教材の活用と授業展開の工夫」 講師：金融広報中央委員会企画役 岡崎 竜子 氏
消費生活セミナー	8月18日(木) せんだいメディアテーク 7階スタジオシアター 参加者：136人 共催：特定非営利活動法人消費者市民ネットとうほく、仙台弁護士会 後援：宮城県教育委員会、 宮城県金融広報委員会	テーマ「若者をとりまくトラブルについて考える ～インターネットトラブル、マルチ商法、奨学金問題、ブラックバイト～」 1 基調講演 「若者をとりまく消費者問題と消費者教育の重要性」 講師：日本女子大学 教授 細川 幸一 氏 2 事例発表 「弁護士によるリレートーク」 (1) マルチ商法 発表者：特定非営利活動法人消費者市民ネットとうほく 弁護士 男澤 拓 氏 (2) インターネットトラブル 発表者：仙台弁護士会 弁護士 佐々木悠輔 氏 (3) 奨学金問題 発表者：仙台弁護士会 弁護士 草薙 翔平 氏 (4) ブラックバイト 発表者：仙台弁護士会 弁護士 太田 伸二 氏 3 事例発表 「学生と取り組む地域での消費者被害防止教育活動」 講師：東北工業大学 准教授 伊藤 美由紀 氏
消費生活講座 (消費生活展内にて開催)	開催日：1月24日(火)～27日(金) 会場：東北電力グリーンプラザ アクアホール 参加者：118人 共催：宮城県金融広報委員会 後援：金融広報中央委員会	1月25日(水) 「エンディングノートの意義と終活の考え方 ～シニアライフを前向きに楽しく～」 講師：宮城県金融広報委員会金融広報アドバイザー 小林 洋子 氏 参加人数：26人 「知ること！気づくこと！大切ですよ葬祭は！！ ～今からでも遅くない 仕組みを知りましょう～」 講師：イズモプロ 葬祭アドバイザー 出雲 英子 氏 参加人数：28人 1月26日(木) 「成年後見制度と相続・遺言 ～あなたらしい生活を支えていくために～」 講師：(一社)コスモス成年後見サポートセンター宮城県支部 副支部長 望月 格 氏 参加者：23人 「高齢者は狙われている～心の隙をつくお金のトラブルいろいろ～」 講師：日本FP協会宮城支部会員 CFP 小野 恵子 氏 参加人数：22人

	1月27日(金) 「事例を知って、消費者被害から身を守る！」 講座&大学生による寸劇 講師：東北工業大学 准教授 伊藤 美由紀 氏 参加人数：19人
--	--

②講師派遣

各講座や研修会へ、センター職員を派遣して、情報提供を行い啓発に努めた。

主催・対象	回数・参加人数	内容
イ 若年層対象講座 ・大学, 専門学校, 高等学校 ・事業者新入・若手社員	8回 737人	相談事例に基づき, 若者の消費者被害の未然防止と対処法についての講義
ロ 高齢者対象講座 ・高齢者 ・社会福祉協議会 ・公民館, その他	22回 768人	相談事例に基づき, 高齢者の消費者被害の未然防止と対処法についての講義
ハ 福祉関係者対象講座 ・地域包括支援センター ・ヘルパー, その他	9回 596人	相談事例に基づき, 高齢者の消費者被害の未然防止と対処法及び, 見守る際のポイントや相談窓口への繋ぎ方についての講義
ニ 一般対象講座 ・地域住民, その他	3回 55人	相談事例に基づき, 消費者被害の未然防止と対処法についての講義
ホ 事業者・団体	1回 100人	相談事例に基づき, 営業手法等の問題点を指摘し, よりよい事業運営の改善点などについての講義
合計	43回 2,256人	

イ 若年層対象講座

NO	日	曜日	場所	団体名等	人数	テーマ
1	7/11	月	尚絅学院大学	尚絅学院大学 総合人間科学部現代社会学科	44	消費者トラブルについて
2	7/25	月	尚絅学院大学	尚絅学院大学 総合人間科学部現代社会学科	38	消費者トラブルについて
3	11/10	木	宮城県庁環境生活部会議室	宮城県聴覚支援学校	11	消費者トラブル, 契約やネット使用で気を付けること
4	11/29	火	利府町立利府西中学校	利府町立利府西中学校	120	賢い消費生活
5	12/2	金	宮城県黒川高等学校	宮城県黒川高等学校	217	消費者問題
6	12/6	火	仙台市立仙台工業高校	仙台市立仙台工業高校	210	消費者問題
7	12/9	金	東北財務局	宮城県立支援学校岩沼高等学園	61	社会人になるにあたっての常識的なもの
8	2/20	月	障害者職業能力開発校	障害者職業能力開発校	36	若者が遭いやすい消費者トラブル等について
					737	

ロ 高齢者対象講座

NO	日	曜日	場所	団体名等	人数	テーマ
1	6/7	火	加茂一丁目集会所ホール	虹の丘地域包括支援センター	40	消費者被害に遭わないために
2	6/14	火	寺岡5・6丁目集会所	寺岡地区社会福祉協議会	20	消費者トラブルにあわないために
3	6/18	土	上平老人憩いの家(山元町)	上平ふれあい会	30	消費者トラブルにあわないために(特殊詐欺等)
4	6/24	金	はつらつホール	南吉成地域包括支援センター	22	消費者被害について
5	7/15	金	名取市名取が丘公民館 ホール	名取市名取が丘公民館	80	(消費者トラブルと詐欺犯罪についての講話)
6	8/19	金	坂元公民館	山元町生涯学習課	12	いきいきシニアライフ講座「お金を大事に～騙されないために～」
7	8/24	水	仙台大学第五体育館3F	いきいき学園仙南校	41	問題商法と対策
8	8/26	金	山元町中央公民館	山元町生涯学習課	25	いきいきシニアライフ講座「お金を大事に～騙されないために～」
9	9/9	金	申込者自宅	ミヤギ東部健康福祉友の会 浮島班	10	消費者問題出前講座
10	10/15	土	十符の里プラザ 文化ホール	公益社団法人利府町シルバー人材センター	70	消費者トラブルに遭わないために
11	10/18	火	名取市ゆりが丘公民館	名取市ゆりが丘公民館	20	安心安全講座
12	10/25	火	亶理町中央公民館	社会福祉法人 亶理町社会福祉協議会	70	振込詐欺及び悪質な訪問販売や電話勧誘販売トラブルについて
13	10/26	水	鉤取八幡会館	鉤取いきいきクラブ	20	高齢者が消費者トラブルに遭わないために
14	11/11	金	岩沼市中央公民館	東北労働金庫岩沼支店ろうきん友の会	25	消費者トラブルに遭わないために
15	11/15	火	泉松陵コミュニティセンター	松森地域包括支援センター	20	学びの秋～消費者被害の講話とヨーガ～
16	11/18	金	亶理町中央公民館	社会福祉法人 亶理町社会福祉協議会	70	振込詐欺及び悪質な訪問販売や電話勧誘販売トラブルについて
17	11/26	土	名取市館腰公民館	名取市ボランティア連絡会 館腰支部	50	知ってりゃ安心。聞いてりゃ得、得。
18	11/28	月	みやぎ生協桜ヶ丘店	みやぎ生協桜ヶ丘店Fこ～ぶ委員会	30	相談事例をもとに被害に遭わないための注意・対処法
19	12/13	火	袋原コミュニティセンター	袋原地域包括支援センター	20	消費者被害トラブルに遭わないために
20	2/1	水	松島町文化観光交流館(アトれるホール)	松島町地域包括支援センター	30	高齢者の消費者トラブル防止について
21	2/2	木	JA(高城避難所)	松島町地域包括支援センター	30	高齢者の消費者トラブル防止について
22	2/7	火	松島町保健福祉センター(どんぐり)	松島町地域包括支援センター	33	高齢者の消費者トラブル防止について
					768	

ハ 福祉関係者対象講座

NO	日	曜日	場所	団体名等	人数	テーマ
1	5/26	木	かぎとりファミリー館(集会所)	西多賀地域包括支援センター	32	高齢者を狙った悪質商法(消費者被害)の現状、地域でできる見守りについて
2	6/12	日	みやぎ生協蛇田店(石巻)	宮城県手話通訳問題研究会石巻支部	15	マイナンバー、聴覚障害者の方の事例など、60歳以上ばかり
3	6/28	火	鶴ヶ谷市民センター第一会議室	鶴ヶ谷地域包括支援センター	57	特殊詐欺、SF商法、クーリングオフについて
4	7/14	木	宮城野区中央市民センター第1会議室	宮城野区ケアマネジャーのつどい	80	高齢者を見守る方に対して事例を通しての話
5	7/20	水	岩沼市総合福祉プラザ	岩沼市ケアマネジャー連絡会	46	高齢者の消費者トラブルについて
6	8/31	水	ホテル白萩 2階 錦の間	公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会	230	高齢消費者被害の防止と地域の見守りについて
7	10/18	火	特別養護老人ホーム リベラ荘	社会福祉法人東北福祉会	80	認知症カフェ「午後の音楽café」『もの忘れの話』
8	12/1	木	将監地域包括支援センター	将監地域包括支援センター	6	消費者被害への包括職員対応力向上について
9	12/2	金	高砂市民センター	高砂地域包括支援センター	50	消費者被害に遭わないために
					596	

ニ 一般対象講座

NO	日	曜日	場所	団体名等	人数	テーマ
1	9/11	日	ホテル グランドプラザ浦島	くりはら障がい者就業・生活支援センター あしすと	30	「働く生活の継続にむけて!!」～日常生活編～
2	9/23	金	社旗福祉法人緑仙会 ウィンディ広瀬川	社旗福祉法人緑仙会 ウィンディ広瀬川	15	消費者被害の防止, 悪徳商法について
3	1/19	日	恵泉会地域生活支援センター	恵泉会地域生活支援センター	10	インターネット, クレジットカードトラブル
					55	

ホ 事業者・団体

NO	日	曜日	場所	団体名等	人数	テーマ
1	7/14	木	キリンビール仙台工場	仙台三菱会	100	消費者トラブルにあわないために
					100	

(2) 展示教育事業

消費生活センター内の展示コーナーに、問題商法等のパネルを常設展示したほか、県庁ロビーなどで移動展示を行い、広く消費者への情報提供を行った。

①常設展示

- ・問題商法などのパネル, リコールのお知らせや最新の話題・緊急情報などのポスター, パンフレット類

②移動展示

- ・県庁1階ロビー (5月16日～5月20日: 消費者月間)
- ・宮城県図書館 (5月24日～5月29日: 消費者月間)
- ・あおば通地下道ギャラリー (12月1日～12月14日)
- ・県庁2階回廊 (3月2日～3月15日)

③消費生活展

自ら考えて行動する消費者を支援するため、展示イベントを開催し、必要な情報の提供を行うことにより、消費生活に関する知識の普及及び啓発を行った。

開催日: 1月24日(火)～27日(金) 会場: 東北電力グリーンプラザ アクアホール

来場者数: 982人 共催: 宮城県金融広報委員会 後援: 金融広報中央委員会

テーマ「みんなの強みを活かして 安全・安心な社会に県民総活躍～暮らしに役立つ知識を身につけよう!～」

内容: ①パネル展示 ②消費生活講座 (118人参加) ③クイズラリー (293人参加)

④DVD上映 ⑤消費生活相談コーナー ⑥くらしと金融に関する情報提供コーナー

④視聴覚教材等貸出

各市町村, 学校, 事業所等へ啓発用DVDやパネル等の貸出しを行った。

- ・パネル 1件 2枚
- ・DVD 31件 41枚

(3) 情報提供事業

① 県広報関係

広報媒体名	掲載・放送日	広報内容
県政だより	11・12月号	多重債務無料相談会
コボスタ宮城 みやぎコマースタイム	H28. 5. 3～5. 31	宮城県消費生活センターの紹介
宮城県広報課 Face book	H29. 1. 7	消費生活展開催のお知らせ
	H29. 1. 21	消費者啓発出前講座をご利用ください
	H29. 3. 12	通信販売の定期購入に注意です！
宮城県メールマガジン 「メルマガ・みやぎ」	H29. 1. 13	消費生活展開催のお知らせ
	H29. 1. 27	消費者啓発出前講座をご利用ください
	H29. 3. 17	通信販売の定期購入に注意！
宮城県 ラジオ広報	H28. 7. 15～8. 12 (FM:4回)	「消費生活セミナー」開催のお知らせ
	H28. 10. 25～11. 2 (TBC:1回 FM:2回)	宮城県消費生活サポーター養成講座のお知らせ
	H28. 11. 8～12 (TBC:1回 FM:1回)	多重債務相談会のお知らせ
	H29. 1. 4～7 (TBC:1回 FM:3回)	消費生活展開催のお知らせ
	H29. 1. 28～2. 14 (TBC:1回 FM:4回)	消費者啓発出前講座のご案内
	H29. 2. 18～3. 3 (TBC:1回 FM:2回)	宮城県消費生活センターからのお知らせ

② 各種情報誌等への記事掲載

掲載誌名	掲載日	掲載内容
河北情報誌 週刊オーレ	H28. 10. 21	宮城県消費生活サポーター養成講座開催のお知らせ
	H28. 11. 11	宮城県多重債務 無料相談会開催のご案内
	H29. 1. 6	消費生活展開催のお知らせ
	H29. 3. 17	身に覚えのない高額請求！？子どものオンラインゲーム利用料だった 架空請求などトラブルは、消費生活センターに相談を
いきいきライフみやぎ	冬号 H28. 12. 13	ご用心！今、気をつけたい問題商法
暮らし Watching	No. 41 H29. 3	多重債務相談会のお知らせ
ぼど	H28. 11. 18	消費生活展開催のお知らせ
	H29. 1. 6	消費生活展開催のお知らせ
COOP Calendar	7月号 H28. 7. 13	消費生活セミナー開催のお知らせ

③ 各種広報媒体による情報提供

広報媒体	掲載・放送日	広報内容	
TBC ラジオ	H28. 11. 14～26 (10回)	多重債務相談会のお知らせ	
	H29. 2. 20～3. 4 (12回)	通信販売の定期購入に係る注意喚起	
FM 仙台	H28. 11. 14～26 (10回)	多重債務相談会のお知らせ	
	H29. 2. 20～3. 4 (12回)	通信販売の定期購入に係る注意喚起	
河北新報	H28. 8. 1	平成 27 年度相談概要	
	H28. 10. 28 H28. 11. 21	多重債務相談会のお知らせ	
	H29. 1. 20	消費生活展開催のお知らせ	
	H28. 11. 27 H28. 12. 29 H29. 2. 10 H29. 2. 26 H29. 3. 15	みやぎ消費者被害ゼロキャンペーン	
	河北新報夕刊	H28. 11. 18	多重債務相談会のお知らせ
		H29. 1. 19	消費生活展開催のお知らせ
読売新聞	H28. 11. 18	多重債務相談会のお知らせ	
毎日新聞	H28. 11. 12	多重債務相談会のお知らせ	
大崎タイムス	H28. 10. 10	宮城県消費生活サポーター養成講座受講者募集	

④みやぎの消費生活情報発行・配布

毎月第4水曜日に、県消費生活センターに寄せられた相談事例や、今気をつけてほしい・知ってほしい消費生活情報を掲載した情報誌を発行し、情報提供に努めた。

<配布先>

- ・県消費生活センター、県庁内2カ所に常設
- ・県消費生活センターのホームページ（バックナンバーも掲載）
- ・県民ロビーコンサート観覧者へ配布
- ・希望のあった県内の地域包括支援センター(60カ所)、訪問介護事業所(99カ所)へメール配信
- ・市町村、県民サービスセンター、消費生活サポーターへ配布 等

⑤ホームページによる情報提供

最新のトラブルに関する注意喚起情報、消費生活の基礎知識、啓発リーフレットの見本、貸し出せる物品（パネルやDVD等）の一覧、県内の消費生活相談窓口一覧、消費生活相談概要などを掲載するとともに、国民生活センター等とリンクして最新のトラブル・危害情報などを提供した。

⑥リーフレットの配付

各市町村・学校・事業所等への配付

- ・リーフレット 19件 5,074部

⑦啓発資材の作成・整備

a) リーフレット作成：85,000部

消費生活知識のマニュアル「知っておこう！これだけは」：30,000部

みんなも消費者「知っておこう！消費生活知識」：20,000部

小学生も消費者！ぼくたち、わたしたちのくらしを考えよう：20,000部

知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル：14,000部

高齢者の消費者トラブルを地域で防ぐ「見守りワークブック」：1,000部

b) 封筒作成：5,000枚

宮城県消費生活センター名入れ封筒（長3）：5,000枚

c) 啓発用ティッシュ作成：80,000個



d) 啓発用ウェットティッシュ作成：1,000個



e) 啓発用ボールペン作成：1,500本（5色 各300本）



⑧街頭啓発

宮城県警察本部や仙台弁護士会、宮城県消費生活サポーター等と連携して、消費者被害の未然防止と相談窓口の周知を図るため、仙台駅西口ペデストリアンデッキで啓発用ティッシュの配布を行った。

開催日：5月24日（火） 配付場所：愛宕上杉通、広瀬通 参加人数：43人

配布数：啓発用ティッシュ2,000個

啓発用チラシ2種（県消費生活センター・県警作成）各2,000部

(4) 学校教育現場における消費者教育の推進

①高等学校消費者教育担当教員等消費生活講座（再掲）

高等学校で消費者教育を担当する教員等を対象に、高等学校における消費者教育のあり方について、最近の諸問題や実践的な指導方法を紹介し、今後の授業展開に役立ててもらうために、講座を開催した。

開催日：8月1日（月） 会場：宮城県庁2階第二入札室 参加人数：38人

②小・中・高等学校向け副読本の作成・配付（再掲）

各年代に応じた副読本を作成し、家庭科等で活用できるよう、県内（小学校及び中学校向けは仙台市内の学校を除く）各学校へ配付した。

消費生活知識のマニュアル「知っておこう！これだけは」：30,000部

みんなも消費者「知っておこう！消費生活知識」：20,000部

小学生も消費者！ぼくたち、わたしたちのくらしを考えよう：20,000部

③弁護士による消費生活法律授業

消費者問題に詳しい弁護士を講師として学校に派遣し、消費生活トラブルに関する実例をもとにした法律授業を実施した。

NO	日付	学校名	人数
1	H28. 7. 8	宮城県石巻北高等学校	185人
2	H28. 12. 21	東陵高等学校	102人
3	H29. 1. 17	宮城県亙理高等学校	30人
4	H29. 2. 22	西山学院高等学校	40人

④小・中・高等・特別支援学校教員研修消費者教育の実施

消費者教育の推進及び消費者市民社会の定義の普及を図るため、小・中・高等・特別支援学校の初任者研修（2年目）内で講義を行った。

- ・小・特別支援学校初任者研修（2年目）ふるさと教育研修内 平成28年10月19日（水）
- ・中・特別支援学校初任者研修（2年目）ふるさと教育研修内 平成28年10月26日（水）
- ・高等・特別支援学校研修（2年目）一般研修5内 平成28年11月9日（水）

⑤消費生活セミナー（再掲）

未成年から成年への変化、学生から社会人へとライフスタイルの変化が伴う若者が直面するトラブルについて取り上げ、消費者市民社会における若者への消費者教育について考えるセミナーを開催した。

開催日：8月18日（木）

開催場所：せんだいメディアテーク7階スタジオシアター

参加者数：136人

(5) 消費生活サポーター事業

地域レベルでの消費者被害の未然防止や消費者教育を推進し、「自立する消費者」の育成を図るため、必要な知識を提供する講座を開催し、地域で活躍できる消費生活サポーターを養成するとともに、サポーターの活動推進に向けた支援等を行った。

①消費生活サポーター委嘱状況

平成29年3月31日現在、個人138名、団体14団体が消費生活サポーターとして登録されており、毎月の資料配付等、地域で活動している。

番号	市町村名	個人	団体	合計
1	仙台市	58	8	66
2	石巻市	1	1	2
3	塩竈市			
4	気仙沼市	5	1	6
5	白石市	3		3
6	名取市	3		3
7	角田市	2		2
8	多賀城市	1		1
9	岩沼市	3	1	4
10	登米市	9	2	11
11	栗原市	7		7
12	東松島市	1		1
13	大崎市	15		15
14	富谷市	3		3
15	蔵王町	2		2
16	七ヶ宿町			
17	大河原町	3		3
18	村田町	2		2
19	柴田町	3	1	4
20	川崎町	1		1
21	丸森町	1		1
22	亘理町			
23	山元町			
24	松島町			
25	七ヶ浜町			
26	利府町	2		2
27	大和町	2		2
28	大郷町			
29	大衡村			
30	色麻町	4		4
31	加美町	2		2
32	涌谷町	1		1
33	美里町	3		3
34	女川町			
35	南三陸町	1		1
	合計	138	14	152

②消費生活サポーター養成講座

No.	日	場所	参加人数	内容
1	11/14 11/21	宮城県大崎合同庁舎	33	消費者問題の基礎知識, 消費者トラブルの概要, 消費者問題に関する法律の基礎知識, 消費者教育・消費者市民社会について ほか
2	11/15 11/22	宮城県庁	48	消費者問題の基礎知識, 消費者トラブルの概要, 消費者問題に関する法律の基礎知識, 消費者教育・消費者市民社会について ほか
3	11/16 11/25	宮城県大河原合同庁舎	14	消費者問題の基礎知識, 消費者トラブルの概要, 消費者問題に関する法律の基礎知識, 消費者教育・消費者市民社会について ほか
4	11/17 11/18	宮城県気仙沼合同庁舎	21	消費者問題の基礎知識, 消費者トラブルの概要, 消費者問題に関する法律の基礎知識, 消費者教育・消費者市民社会について ほか

③消費生活サポーターフォローアップ講座

No.	日	場所	参加人数	内容
1	8/25	宮城県大崎合同庁舎	10	特殊詐欺の最新事例について, サポーター活動報告・情報交換 消費者市民社会の実現を目指して～パーム油の話 ほか
2	8/26	宮城県登米合同庁舎	7	特殊詐欺の最新事例について, サポーター活動報告・情報交換 消費者市民社会の実現を目指して～パーム油の話 ほか
3	8/29	宮城県庁	8	特殊詐欺の最新事例について, サポーター活動報告・情報交換 消費者市民社会の実現を目指して～パーム油の話 ほか
4	8/30	宮城県大河原合同庁舎	12	特殊詐欺の最新事例について, サポーター活動報告・情報交換 消費者市民社会の実現を目指して～パーム油の話 ほか
5	3/9	宮城県登米合同庁舎	9	成年後見制度と地域での見守り, サポーター活動紹介・情報交換 出前講座の活用とご協力のお願い ほか
6	3/10	宮城県大河原合同庁舎	8	成年後見制度と地域での見守り, サポーター活動紹介・情報交換 出前講座の活用とご協力のお願い ほか
7	3/13	宮城県庁	38	成年後見制度と地域での見守り, サポーター活動紹介・情報交換 出前講座の活用とご協力のお願い ほか
8	3/15	宮城県大崎合同庁舎	20	成年後見制度と地域での見守り, サポーター活動紹介・情報交換 出前講座の活用とご協力のお願い ほか

(6) 県民サービスセンターにおける消費者啓発事業

①研修会・講座関係

大河原地方振興事務所県民サービスセンター

No.	日	対象	団体名等	場所	人数	内容
1	5/23	高齢者	川崎町老人クラブ支倉上長生会	支倉郷土文化伝承館	10	認知症予防教室の講話
2	6/16	高齢者	蔵王町沢内長女性部	蔵王町沢内公民館	25	消費者被害について
3	6/21	高齢者	丸森町金山自治会	丸森町金山まちづくりセンター	30	消費者トラブルに遭わないために
4	9/21	高齢者	柴田町槻木生涯学習センター	柴田町槻木生涯学習センター	40	消費者トラブルに遭わないために
5	9/27	高齢者	大河原町ゆうゆう学園	大河原町中央公民館	40	高齢者の消費者トラブル
6	10/19	一般	村田町消費生活講座	村田町中央公民館	20	消費者トラブルに遭わないための暮らしの知恵
7	12/14	若年層	宮城県伊具高等学校	宮城県伊具高等学校	106	消費者トラブルを防ぐために
8	1/20	高齢者	丸森町大内地区協議会	大内まちづくりセンター	29	消費者トラブルに遭わないために
9	1/30	若年層	宮城県白石高等技術専門学校	宮城県白石高等技術専門学校	63	消費生活知識と題しての教養講話
					363	

北部地方振興事務所県民サービスセンター（大崎）

No.	日	対象	団体名等	場所	人数	内容
1	5/17	高齢者	大崎市福祉協議会 岩出山支所	大崎市福祉協議会 岩出山支所	18	高齢者を狙う問題商法
2	5/18	高齢者	大崎市福祉協議会 岩出山支所	大崎市福祉協議会 岩出山支所	16	高齢者を狙う問題商法
3	6/28	高齢者	鹿島台杉ヶ崎行政区	杉ヶ崎創作館	21	詐欺的な勧誘事例と対策について
4	7/21	高齢者	本小牛田コミュニティ推進協議会	本小牛田コミュニティセンター	20	知って得する悪徳業者の手口
5	12/6	高齢者	社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会	大崎生涯学習センター「パレットおおさき」	41	問題商法を考える
6	12/8	高齢者	大崎市老連鹿島台地区連合長寿会	鹿島台公民館	42	消費者被害の防止と地域で出来る見守り
7	1/12	若年層	宮城県古川工業高校	宮城県古川工業高校	235	消費者トラブルに遭わないために
					393	

北部地方振興事務所栗原地域事務所県民サービスセンター

No.	日	対象	団体名等	場所	人数	内容
1	4/15	高齢者	瀬峰 上藤沢地区介護予防教室	上藤沢集会所	21	高齢者のための消費者教室
2	4/26	高齢者	社会福祉法人栗原市社会福祉協議会志波姫支所	栗原市社会福祉協議会志波姫支所	7	消費者トラブルに関する講話
3	4/28	高齢者	社会福祉法人栗原市社会福祉協議会志波姫支所	栗原市社会福祉協議会志波姫支所	10	消費者トラブルに関する講話
4	5/23	高齢者	若柳元町二区お茶っこ会	若柳公民館	30	消費者トラブルに関する講話
5	5/27	高齢者	金成地区ボランティア友の会	金成やすらぎセンター	45	高齢者の見守りについて
6	6/2	高齢者	瀬峰地区介護予防教室	上富生活改善センター	12	高齢者のための消費者教室
7	8/23	高齢者	瀬峰地区介護予防教室（下富地区）	瀬峰農林漁家高齢者センター	15	高齢者のための消費者教室
8	8/24	高齢者	一迫清水二地区社協	清水二地区集会所	23	消費者トラブルにあわないように
9	8/30	見守り者	社会福祉法人栗原市社会福祉協議会志波姫支所	栗原市社会福祉協議会志波姫支所	30	消費生活センターの役割と地域への関わりについて
10	10/19	高齢者	瀬峰地区介護予防教室（泉谷地区）	瀬峰泉谷地コミュニティセンター	8	高齢者のための消費者教室
11	10/26	小学生	志波姫小学校5年生	志波姫小学校	47	小中学生のための金融教室
12	11/11	高齢者	社会福祉法人栗原市社会福祉協議会栗駒地区社協	金成温泉金成延年閣	9	消費者トラブルの事例
13	11/30	一般	栗原市消費者の会 消費者被害予防セミナー	一迫ふれあいホール	26	だまされる心理から見る消費者トラブルほか
14	11/25	高齢者	瀬峰地区介護予防教室（宮小路原地区）	瀬峰宮小路原地区	30	高齢者のための消費者教室
15	1/12	高齢者	宮城いきいき学園登米栗原校12期生	築館総合支所2階	28	消費者トラブル、特殊詐欺にあわないために
16	1/19	高齢者	瀬峰地区介護予防教室（上荒町地区）	荒町生活改善センター	18	高齢者のための消費生活教室
17	2/14	高齢者	瀬峰地区介護予防教室（中藤沢地区）	中藤沢コミュニティセンター	13	高齢者のための消費生活教室
18	3/15	見守り者	瀬峰・高清水地域包括支援センター地域居宅介護支援事業連絡協議会研修会	高清水総合支所	26	高齢者の消費者トラブルと支援について
					398	

東部地方振興事務所県民サービスセンター（石巻）

No.	日	対象	団体名等	場所	人数	内容
1	10/6	福祉関係	石巻信用金庫	石巻信用金庫	30	高齢者を消費者被害から守るために
2	10/24	福祉関係	石巻市地域包括支援センター	石巻市役所	17	高齢者を消費者被害から守るために
3	6/16	高齢者	石巻市荻浜西部地区住民（福祉のつどい）	石巻市桃浦（端幸）	38	あなたも詐欺に狙われているかも
4	7/14	高齢者	石巻市渡波地区住民（みんなの会）	石巻市万石町集会所	27	オレオレ詐欺に遭わないために
5	9/13	高齢者	石巻市荻浜東部地区住民（福祉のつどい）	石巻市桃浦（端幸）	43	オレオレ詐欺・最近の詐欺情報
6	10/12	高齢者	高齢者教室（河南つくも大学）	石巻市遊学館	28	高齢者の被害未然防止のために
7	1/11	高齢者	宮城いきいき学園石巻校	東松島市コミュニティセンター	45	問題商法とその対策
8	1/27	高齢者	石巻市町内会連合会女性部会	石巻市山下（飛翔閣）	60	あなたも詐欺に狙われているかも
9	2/16	高齢者	暮らし・生活知っ得講座	東松島市野蒜市民センター	20	悪徳商法にだまされないために
					308	

東部地方振興事務所登米地域事務所県民サービスセンター

No.	日	対象	団体名等	場所	人数	内容
1	4/7	若年層	登米市内事業所新入社員研修	宮城県登米合同庁舎	20	消費者トラブルに遭わないためには
2	6/1	一般	アグリレイズネットとめ	JAみやぎ登米アグリピア館	30	身近な消費者トラブル
3	9/27	一般	登米市内事業所中堅社員研修	宮城県登米合同庁舎	13	消費者トラブルに遭わないためには
4	9/30	福祉関係	(一社)宮城県社会福祉士会 権利擁護センターぱあとなあ 宮城	デイサービスみんなの家	10	消費生活相談の現状とトラブル防止
5	10/19	若年層	登米市内事業所新入社員フォロー アップ研修	宮城県登米合同庁舎	18	消費者トラブルに遭わないためには
6	11/21	高齢者	蓬田行政区	蓬田ふれあい会館	18	高齢者被害を防ぐために
7	2/16	一般	(公社)登米法人会中田支部	(有)五エ門中田支店	20	消費者トラブルに遭わないためには
8	2/17	一般	南方コミュニティ運営協議会	登米市南方公民館	15	消費者トラブル・新しい洗濯表示
9	3/15	若年層	登米市立豊里小・中学校	登米市立豊里小・中学校	35	身近な消費者トラブル
10	3/17	若年層	登米市立豊里小・中学校	登米市立豊里小・中学校	35	身近な消費者トラブル
					214	

気仙沼地方振興事務所県民サービスセンター

No.	日	対象	団体名等	場所	人数	内容
1	6/14	一般	気仙沼市立新月公民館①	台公会堂	18	消費者を狙う問題商法
2	6/15	一般	気仙沼市立新月公民館②	新月公民館	9	消費者を狙う問題商法
3	6/16	一般	気仙沼市立新月公民館③	上二十一会館	9	消費者を狙う問題商法
4	8/25	若年層	気仙沼地方振興事務所	宮城県気仙沼合同庁舎	30	若年層が遭いやすい消費生活トラブル 対策
5	10/25	高齢者	九三寿会	九条集会所	12	最近の消費者トラブルと対策
6	2/21	高齢者	宮城いきいき学園	旧落合小学校	25	悪徳商法への対策
7	3/16	福祉関係	地域包括支援センター	気仙沼市ワントン庁舎	50	地域住民の消費者被害救済のために知 っておきたいこと
					153	

②パネル展示関係

大河原地方振興事務所県民サービスセンター

実施月日	内容	場所
H28. 5. 23～5. 31	「消費者月間パネル展」相談の多いトラブル事例等	大河原合同庁舎正面玄関ホール
常設	「消費者パネル展」	大河原合同庁舎県民の室

北部地方振興事務所県民サービスセンター (大崎)

実施月日	内容	場所
H28. 10. 14～10. 28	「消費生活パネル展」問題の多いトラブル事例等	大崎合庁1階ロビー
常設	「消費生活パネル展」問題の多いトラブル事例等	北部地振県民SC通路

北部地方振興事務所栗原地域事務所県民サービスセンター

実施月日	内容	場所
常設	被害にあわないための7か条 振り込め詐欺にご用心	栗原合同庁舎1階（エレベーター脇）
H28. 4. 20～4. 27	「消費生活パネル展」 消費生活相談窓口の紹介 電力小売全面自由化関連	栗原合同庁舎1階
H28. 5. 16～5. 24	「消費生活パネル展」 消費者月間に係るPR 熊本地震に便乗した不審な訪問や電話 プリペイドカード買ってきては詐欺！	栗原合同庁舎1階
H28. 6. 1～6. 30	「消費生活 出張パネル展」 消費者被害を防ぎましょう！！～消費生活新鮮情報～	栗原市立図書館
H28. 7. 20～7. 29	「消費生活 出張パネル展」 子どもサポート情報～夏休み特集～	イオンスーパーセンター栗原志波姫店
H28. 8. 27	「消費生活パネル展 in くりはら市民まつり2016」 消費者被害を防ぎましょう！！～消費生活新鮮情報～	くりはら市民まつり 消費生活関連ブース内（イオンスーパーセンター栗原志波姫店駐車場）
H28. 9. 23～9. 30	「消費生活パネル展」 子どもたちを製品の事故から守りましょう！	栗原合同庁舎1階
H28. 10. 7～10. 19	「消費生活 出張パネル展」 子どもたちを消費者トラブル・製品事故から守りましょう！	栗原市栗駒総合支所
H28. 11. 2～11. 29	「消費生活 出張パネル展」 消費者被害を防ぎましょう！！～消費生活新鮮情報～	栗原市役所1階ロビー
H28. 11. 21～11. 30	「消費生活パネル展」 12月1日からの”衣類の新しい「取扱い表示」で上手な洗濯！	栗原合同庁舎1階
H28. 12. 19～12. 28	「消費生活パネル展」 年末年始の見守り新鮮情報	栗原合同庁舎1階
H29. 3. 2～3. 22	「消費生活パネル展」 賃貸住宅の原状回復トラブルに注意！ 引っ越しサービスをめぐるトラブルに注意！	栗原合同庁舎1階

東部地方振興事務所県民サービスセンター（石巻）

実施月日	内容	場所
常設	問題商法のパネル	石巻市中央公民館
常設	問題商法のパネル	河北ビッグバン
常設	問題商法のパネル	河南遊学館
H28. 6. 15	「消費生活パネル展」相談の多いトラブル事例等	イオン石巻店
H28. 8. 15	「消費生活パネル展」相談の多いトラブル事例等	イオン石巻店
H28. 10. 20	「消費生活パネル展」相談の多いトラブル事例等	イオン石巻店
H28. 12. 15	「消費生活パネル展」相談の多いトラブル事例等	イオン石巻店

東部地方振興事務所登米地域事務所県民サービスセンター

実施月日	内容	場所
常設	見守り新鮮情報及び子どもサポート情報	登米合同庁舎 玄関ロビー
常設	問題商法のパネル	登米合同庁舎 県民の部屋
常設	問題商法のパネル及び見守り新鮮情報、子どもサポート情報等	登米合同庁舎2階フロア
H28. 6. 30～7. 4	ネットトラブル等	登米市立米川小学校
H28. 7. 22～8. 2	ネットトラブル等	トヨタテック東北（株）
H28. 8. 29～9. 12	ネットトラブル等	宮城県登米総合産業高等学校
H28. 10. 24～11. 1	ネットトラブル等	宮城県登米高等学校
H28. 11. 9～11. 16	ネットトラブル等	登米市立登米中学校
H28. 11. 22～12. 1	多重債務、ネットトラブル等	イオンタウン佐沼
H28. 12. 9～12. 16	ネットトラブル等	宮城県登米佐沼高等学校

気仙沼地方振興事務所県民サービスセンター

実施月日	内容	場所
常設	問題商法のポスター, リコール情報等	気仙沼県民サービスセンター
H29.3.6~3.31	不当請求に関する注意喚起情報	気仙沼合同庁舎内13カ所

③パネル・ビデオ貸し出し

パネル貸出

事務所	回数	枚数
計	0回	0枚

ビデオ・DVD貸出

事務所	回数	本数
大河原	2回	3本
栗原	1回	1本
北部	2回	3本
計	5回	7本

④啓発教材の作成・整備

大河原地方振興事務所県民サービスセンター

種類	名称	作成数
リーフレット	悪質商法は突然に	1,000部
リーフレット	撃退!悪質商法	500部
冊子	2017年度版暮らしの豆知識	329冊
のぼり	消費者啓発用	3枚

北部地方振興事務所県民サービスセンター (大崎)

種類	名称	作成数
付箋紙セット	啓発用付箋紙セット	500個
のぼり	啓発用のぼり	3セット
メモ帳	啓発用メモ帳	1,400部

北部地方振興事務所栗原地域事務所県民サービスセンター

種類	名称	作成数
リーフレット	こんな相談ありました vol.16	100部
啓発冊子	暮らしの豆知識2017年版	50冊
啓発用のぼり旗	消費生活啓発用のぼり旗 困ったら すぐ相談!消費生活相談窓口	2セット
啓発用ボールペン	啓発用ボールペン 困ったときはすぐ相談	480本
リーフレット	見守りワークブック	500部
リーフレット	キャッシュレス時代 いろいろな支払方法	500部
リーフレット	これさえ読めば ネットトラブル怖くない	100部

東部地方振興事務所登米地域事務所県民サービスセンター

種類	名称	作成数
ポスター	「パスワードもっと強くキミを守りたい」ポスター15枚セット	1セット

気仙沼地方振興事務所県民サービスセンター

種類	名称	作成数・購入数
ボールペン	啓発ボールペン 名入り「消費生活相談は 0226-22-7000」	240本
メモ帳	メモ帳(悪質商法お断り) 名入り「サービスセンター名・電話番号」	250冊
のぼり旗セット	のぼり旗セット(宮城県消費生活センター)	2セット
イーゼル	イーゼル(啓発パネル用)	3台

⑤啓発リーフレット等配布

大河原地方振興事務所県民サービスセンター

配付物	配付先	配付数	備考
くらしの豆知識' 15	川崎町老人クラブ 支倉長生会	10冊	
予備知識はあなたを守る 消費者を守る問題商法		各10部	
気をつけて！うまい話はありません！			
その人、本当に公的機関の人ですか？			
啓発用ポケットティッシュ		10個	
くらしの豆知識' 16	蔵王町沢内長寿会女性部	25冊	
予備知識はあなたを守る 消費者を守る問題商法		各25部	
ひとりのできる「クーリングオフ」			
啓発用ポケットティッシュ		25個	
予備知識はあなたを守る 消費者を守る問題商法	丸森町金山自治会	各30部	
その人、本当に公的機関の人ですか？			
それ、詐欺です！ その支払いちょっと待った！			
啓発用ポケットティッシュ		30個	
くらしの豆知識' 16	柴田町槻木生涯学習センター	40冊	
撃退！悪質商法		40部	
啓発用ポケットティッシュ		40個	
くらしの豆知識' 16	大河原町ゆうゆう学園	40冊	
撃退！悪質商法		40部	
啓発用ポケットティッシュ		40個	
くらしの豆知識' 16	村田町消費生活講座	20冊	
撃退！悪質商法		20部	
啓発用ポケットティッシュ		20個	
くらしの豆知識' 17	伊具高等学校	106冊	
啓発用ポケットティッシュ		106個	
くらしの豆知識' 17	丸森町大内地区協議会	29冊	
撃退！悪質商法		29部	
啓発用ポケットティッシュ		29個	
くらしの豆知識' 17	白石高等技術専門学校	60冊	
啓発用ポケットティッシュ		60個	
撃退！悪質商法	大河原町橋本地区敬老会	各40部	
悪質商法は突然に			
啓発用ポケットティッシュ		40個	
知っておこう！あなたに迫る 消費者トラブル	大河原町橋本・福田 地区民生委員	各10部	
ネットトラブルこんな時どうしたら！			
撃退！迷惑メール		3部	
啓発用ポケットティッシュ	消費者月間パネル展	50部	
知っておこう！あなたに迫る 消費者トラブル	菓匠三全	各60部	
撃退！迷惑メール			
撃退！悪質商法	イオン船岡店来店者	各200部	
悪質商法は突然に			
大河原県民サービスセンター業務案内 啓発用ポケットティッシュ		200個	

北部地方振興事務所県民サービスセンター（大崎）

配付物	配付先	配付数	備考
高齢者が狙われています！	大崎市福祉協議会 岩出山支所	各 34 部	
ひとりのできる！「クーリング・オフ」			
ティッシュ			
高齢者が狙われています！	鹿島台杉ヶ崎行政区	各 21 部	
消費者を狙う問題商法			
高齢者が狙われています！	本小牛田コミュニティ推進協議会	各 20 部	
ひとりのできる！「クーリング・オフ」			
高齢者が狙われています！	大崎市老連鹿島台地区連合長寿会	各 42 部	
消費者を狙う問題商法		42 個	
ティッシュ			
付箋メモセット	街頭啓発	各 650 個	
ティッシュ			
クリアファイル			
それ詐欺です。その支払いちょっと待った		650 部	

北部地方振興事務所栗原地域事務所県民サービスセンター

配付物	配付先	配付数	備考
消費者を狙う問題商法	出前講座 各団体	450 部	
みやぎ消費生活情報	瀬峰 上藤沢地区	各 25 部	
見守り新鮮情報			
心理テスト			
お断りシール			
みやぎ消費生活情報	栗原市社会福祉協議会志波姫支所	各 10 部	
見守り新鮮情報			
ナイト情報誌			
お断りシール			
みやぎ消費生活情報	栗原市社会福祉協議会志波姫支所	各 10 部	
見守り新鮮情報			
断り方のコツ			
お断りシール			
みやぎ消費生活情報	若柳元町二区	各 30 部	
見守り新鮮情報			
給付金について			
健康食品について			
お断りシール	金成地区ボランティアの会	各 45 部	
みやぎ消費生活情報			
見守り新鮮情報			
ひとりのできるクーリングオフ			
啓発用クリアファイル	瀬峰 上富地区	各 15 部	
みやぎ消費生活情報			
見守り新鮮情報			
身近なトラブル			
心理テスト	瀬峰 下富地区	各 15 部	
お断りシール			
みやぎ消費生活情報			
見守り新鮮情報			
今すぐ相談	一迫 清水二地区社協	各 25 部	
お断りシール			
みやぎ消費生活情報			
見守り新鮮情報			

今すぐ相談			
ひとりでできるクーリングオフ			
啓発用クリアファイル			
みやぎ消費生活情報	栗原市社会福祉協議会志波姫支所	各 30 部	
見守り新鮮情報			
見守りポイント			
ひとりでできるクーリングオフ	瀬峰 泉谷地地区	各 10 部	
みやぎ消費生活情報			
見守り新鮮情報			
国セン事故情報			
お断りシール	栗原市社会福祉協議会栗原地区社協	各 10 部	
みやぎ消費生活情報			
見守り新鮮情報			
見守りワークブック			
ナイト情報誌			
啓発用クリアファイル	瀬峰 宮小路原地区	各 30 部	
みやぎ消費生活情報			
見守り新鮮情報			
通販でトラブルにあわないために			
洗濯表示早見表	宮城いきいき学園登米栗原校	各 30 部	
啓発用クリアファイル			
みやぎ消費生活情報			
見守り新鮮情報			
見守りワークブック			
ひとりでできるクーリングオフ	瀬峰 荒町地区	各 20 部	
みやぎ消費生活情報			
見守り新鮮情報			
洗濯表示早見表			
啓発用ボールペン	瀬峰 中藤沢地区	各 15 部	
みやぎ消費生活情報			
見守り新鮮情報			
LPガス自由化関連チラシ			
お断りシール	瀬峰・高清水地域包括支援センター職員	各 30 部	
みやぎ消費生活情報			
見守り新鮮情報			
見守りワークブック			
ひとりでできるクーリングオフ			
啓発用ボールペン	栗原市立図書館	50 個	
啓発用ティッシュ			
啓発用ティッシュ	イオンスーパーセンター栗原志波姫店	200 個	
啓発用ティッシュ	くりはら市民まつり	200 個	
みやぎ消費生活情報 窓口案内		100 部	
啓発用ティッシュ	栗原市栗駒総合支所	50 個	
みやぎ消費生活情報 窓口案内		30 部	
啓発用ティッシュ	栗原市役所 1階 ロビー	50 個	
みやぎ消費生活情報		50 部	
窓口案内			
若者のための消費生活安全安心ガイド	東北職業能力開発大学校 新入生	各 100 部	
これさえ読めば ネットトラブル怖くない			

東部地方振興事務所県民サービスセンター（石巻）

配付物	配付先	配付数	備考
啓発用ポケットティッシュ	イオン石巻来店者	960 個	
その人、本当に公的機関の人ですか		450 部	
消費者を狙う問題商法		1180 部	
消費者ホットライン188	石巻信用金庫	30 部	
みんなで覚えよう「クーリング・オフ」	石巻市包括支援センター	17 部	
消費者を狙う問題商法	石巻市荻浜西部地区住民（福祉のつどい）	38 部	
消費者を狙う問題商法	石巻市渡波地区住民（みんなの会）	各 27 部	
その人本当に公的機関の人ですか			
消費者を狙う問題商法	石巻市荻浜東部地区住民（福祉のつどい）	各 43 部	
その人本当に公的機関の人ですか			
消費者を狙う問題商法	高齢者教室（河南つくも大学）	28 部	
知っておこうあなたに迫る消費者トラブル	宮城いきいき学園石巻校	45 部	
知っておこうあなたに迫る消費者トラブル	石巻市町内会連合会女性部会	60 部	
知っておこうあなたに迫る消費者トラブル	暮らし・知っ得講座	20 部	

東部地方振興事務所登米地域事務所県民サービスセンター

配付物	配付先	配付数	備考
消費者を狙う問題商法	登米市内新入社員研修	各 20 部	
ひとりでできるクーリング・オフ			
「プリペイドカードの番号を送って」それ詐欺です			
県民サービスセンター利用のご案内			
窓口案内ポケットティッシュ	アグリレディースネットとめ	各 30 部	
消費者を狙う問題商法			
ひとりでできるクーリング・オフ			
うまい話はありません			
県民サービスセンター利用のご案内	登米市立米川小学校	各 100 部	
窓口案内ポケットティッシュ			
消費者トラブル関連 8 種類			
おこづかいきろく			
出前講座案内等	登米市立米川小学校	70 冊	
窓口案内ポケットティッシュ		各 10 部	
消費者トラブル関連 10 種類	トヨタ東北（株）	100 個	
窓口案内ポケットティッシュ		各 30 部	
消費者トラブル関連 9 種類	イオンタウン佐沼来店者	200 個	
ネットトラブル関連 4 種類		各 30 部	
子どもサポート情報、くらしの危険等 5 種類	登米総合産業高等学校	各 100 部	
窓口案内ポケットティッシュ		各 50 部	
消費者を狙う問題商法	登米市内事業所中堅社員	各 13 部	
ひとりでできるクーリング・オフ			
ネットトラブルこんな時どうしたら			
県民サービスセンター利用のご案内			
窓口案内ポケットティッシュ	（一社）宮城県社会福祉士会権利擁護センターぱあととあ宮城	各 10 部	
消費者を狙う問題商法			
ひとりでできるクーリング・オフ			
うまい話はありません			
「プリペイドカードの番号を送って」それ詐欺です	登米市内事業所新入社員	各 18 部	
窓口案内ポケットティッシュ			
若者の心得			

ネットトラブルこんな時どうしたら			
うちのとなりはトラブルだらけ			
「プリペイドカードの番号を送って」それ詐欺です			
県民サービスセンター利用のご案内			
窓口案内ポケットティッシュ			
消費者トラブル関連 2種類	登米高等学校	各100部	
ネットトラブル関連 2種類		各50部	
子どもサポート情報、くらしの危険等 5種類		各30部	
窓口案内ポケットティッシュ		300個	
消費者トラブル関連 4種類	登米中学校	各50部	
ネットトラブル関連 10種類		各30部	
出前講座案内		10部	
窓口案内ポケットティッシュ		300個	
消費者を狙う問題商法	登米市中田町蓬田行政区	各18部	
ひとりのできるクーリング・オフ			
うまい話はありません			
その人本当に公的機関の人ですか			
県民サービスセンター利用のご案内			
窓口案内ポケットティッシュ			
消費者トラブル、ネットトラブル等 10種類	イオンタウン佐沼来店者	各50部	
おこづかいきろく		440冊	
家計夢ノート		400冊	
窓口案内等ポケットティッシュ		1500個	
うちのとなりはトラブルだらけ	成人式	各850部	
ネットトラブルこんな時どうしたら			
相談窓口案内ポケットティッシュ			
ネットトラブル関連等 8種類	佐沼高等学校	各30部	
消費者トラブル関連 3種類		各50部	
窓口案内ポケットティッシュ		300個	
消費者を狙う問題商法	(公社) 登米法人会中田支部	各20部	
ひとりのできるクーリング・オフ			
「プリペイドカードの番号を送って」それ詐欺です			
県民サービスセンター利用のご案内			
窓口案内ポケットティッシュ			
消費者を狙う問題商法	南方コミュニティ運営協議会	各15部	
ひとりのできるクーリング・オフ			
その人本当に公的機関の人ですか			
新しい衣類の「取り合い使い表示」			
新しい洗濯表示			
県民サービスセンター利用のご案内			
窓口案内ポケットティッシュ			
消費者を狙う問題商法	豊里小・中学校	各70部	
ひとりのできるクーリング・オフ			

気仙沼地方振興事務所県民サービスセンター

配付物	配付先	配付数	備考
クリックする前にチェックして！ 啓発ポケットティッシュ	イオン気仙沼店来店者	各 600 部	
消費者を狙う問題商法 クリックする前にチェックして！ 啓発ポストイット	消費生活出前講座参加者	各 36 部	
若者の消費者トラブル その話, 大丈夫? 「消費者ホットライン」 1 8 8 「プリペイドカードの番号を送って」 クリックする前にチェックして！ 啓発クリアファイル	消費生活出前講座参加者	各 30 部	
通信でトラブルにあわないために? あなたの財布が狙われている。 啓発ボールペン	消費生活出前講座参加者	各 12 部	
知っておこう！あなたに迫る 消費者トラブル 通販でトラブルにあわないためには? 気をつけよう。未然に防ごう。 高齢者の通販トラブル 見守り新鮮情報メールマガジンのご案内 洗濯表示すぐろく	消費生活出前講座参加者	各 25 部	
知っておこう！あなたに迫る 消費者トラブル 消費生活知識のマニュアル 知っておこう！こ うこれだけは 啓発クリアファイル	消費生活出前講座参加者	各 50 部	

⑥各種情報誌等への記事掲載

北部地方振興事務所県民サービスセンター（大崎）

掲載誌名	掲載日・号	掲載内容
大崎タイムス	H28. 4. 7	消費者の強い味方クーリング・オフ
大崎タイムス	H28. 4. 13	スマートフォンでの新たなワンクリック請求の手口にご注意！
大崎タイムス	H28. 5. 11	パソコン教室、中途解約できないの？
大崎タイムス	H28. 6. 1	「ぼったくりバー」で30万円を請求された！！
大崎タイムス	H28. 6. 8	光回線のプラン変更をしたはずが…別会社との契約になっていた！？
大崎タイムス	H28. 6. 22	熊本地震に便乗した義援金詐欺や悪質商法にご注意！
大崎タイムス	H28. 7. 6	「無料で何でも回収します」と言ったのに…お金を請求された！？
大崎タイムス	H28. 7. 13	子どもや高齢者による薬の誤飲にご注意！
大崎タイムス	H28. 8. 10	美容医療サービスのトラブルは女性だけではありません！？
大崎タイムス	H28. 8. 31	相談急増！「お試し」のつもりが定期購入に！？
大崎タイムス	H28. 9. 22	最新情報！第1弾「あの手この手の詐欺被害にご注意！」
大崎タイムス	H28. 9. 28	最新情報！第2弾「あの手この手の詐欺被害にご注意！」
大崎タイムス	H28. 10. 12	ポイントカードを作ったのにクレジットカードが送られてきた！？
大崎タイムス	H28. 10. 26	「健康に良い話を聞くだけ…」のつもりが次々と商品を買ってしまった！？
大崎タイムス	H28. 11. 9	「自宅で出来る気軽なアルバイト」のはずが…騙された！？
大崎タイムス	H28. 11. 30	浴室でこんな事故が起きています！？
大崎タイムス	H28. 12. 21	インターネットで申し込んだ格安航空券が送られて来ない！？
大崎タイムス	H28. 12. 28	「海外宝くじ」には手を出さないで！
大崎タイムス	H29. 1. 11	暖房器具での子どもやけなどの事故に気をつけましょう！
大崎タイムス	H29. 1. 25	宅配クリーニングに出してトラブルになった！？
大崎タイムス	H29. 2. 8	「下水の詰まり 5000円から」の広告を見て修理を依頼したら思わぬ請求が…！
大崎タイムス	H29. 3. 1	中古車の購入トラブル急増！購入前に要チェック！
大崎タイムス	H29. 3. 8	悪質な訪問販売によるリフォーム工事にご注意！！
大崎タイムス	H29. 3. 22	新生活がスタート！若者を狙う悪質商法にご注意！！

北部地方振興事務所栗原地域事務所県民サービスセンター

掲載誌名	掲載日・号	掲載内容
栗原市広報紙「広報くりはら」	毎月（お知らせ号）	消費生活相談窓口案内
ミニコミ誌「長谷川新聞ニュース」	H28. 11. 7号	宮城県多重債務無料相談会のお知らせ（12月1日開催）
栗原市広報紙「広報くりはら」	H28. 11. 16号	宮城県多重債務無料相談会のお知らせ（12月1日開催）

東部地方振興事務所県民サービスセンター（石巻）

掲載誌名	掲載日・号	掲載内容
石巻かほく	H28. 5. 14	平成27年度消費相談実績
	H28. 6. 28	まちかど出前講座
	H28. 10. 12	石巻市信用金庫見守りサポーター研修（H28. 10. 6）

気仙沼地方振興事務所県民サービスセンター

掲載誌名	掲載日・号	掲載内容
三陸新報	H29. 1. 29	2016年気仙沼管内消費生活相談状況（取材による掲載）

⑦各種広報媒体による情報提供

大河原地方振興事務所県民サービスセンター

広報媒体名	掲載・放送日	広報内容
大河原地方振興事務所ホームページ	H28. 5. 23～5. 31	消費者月間パネル展の開催

北部地方振興事務所県民サービスセンター（大崎）

広報媒体名	掲載・放送日	広報内容
北部振興事務所ホームページ	随時	⑥の大崎タイムス掲載記事をホームページに掲載した。

東部地方振興事務所登米地域事務所県民サービスセンター

広報媒体名	掲載・放送日	広報内容
登米コミュニティエフエム	4/4, 4/11, 4/19, 7/1, 8/19, 9/5, 10/7, 12/14, 1/2, 2/10, 3/8	県民サービス窓口案内
	4/14, 9/12	クレジットカードトラブル
	1/9	アダルトサイトに関するトラブル
	1/13	架空請求・ワンクリック請求トラブル
	9/8, 12/20	クレジットカードの名義貸しトラブル
	9/19	インターネット通販トラブル
	9/20, 12/29 3/9	消費生活センターかたり商法に注意
	4/22, 3/16, 3/23, 3/30	新社会人の皆様へ
	9/8, 12/15, 1/25	消費生活センターを名乗る電話
	4/15, 9/13	マイナンバー便乗詐欺
	4/21, 12/19	便利な通信販売
	9/19	古銭トラブル
	5/10, 5/17, 5/20	光回線に関するトラブル
	6/24, 8/26, 9/15	電力小売りに関するトラブル
	6/16, 8/25, 9/14	熊本地震に関連するトラブル
	8/12, 9/2, 9/30, 12/2 2	プリペイドカードに関するトラブル
	7/27, 8/30, 9/28, 12/5, 12/16	健康食品の定期購入に関するトラブル
	10/21, 12/8, 12/23 2/27	東京オリンピック便乗詐欺
	11/4, 12/9, 1/13, 3/1	オンラインゲームに関するトラブル
	12/29, 12/30, 1/3, 1/9, 1/10, 1/11, 1/16, 1/27, 1/30	新成人の皆様へ
	2/6, 2/15, 2/21, 3/10	インターネット通販（前払いに注意）
	2/7, 2/22, 3/31	架空請求トラブル
	2/13, 2/14, 2/17, 2/23	数字選択式宝くじに関するトラブル
	3/14, 3/21, 3/28	フィルタリングサービス

⑧その他独自啓発事業

大河原地方振興事務所県民サービスセンター

事業名	内容
県民サービスセンターからのお知らせ	一般県民向けに大河原地方振興事務所県民サービスセンターの業務を知らせるチラシを出前講座参加者へ配布し、口頭でも説明を行った。
出前講座の利用推奨	4月と10月の年2回、管内の団体や高等学校等へ出前講座の利用推奨する文書と消費生活相談のリーフレット等を同封の上、送付し出前講座の利用推奨を行った。

北部地方振興事務所県民サービスセンター（大崎）

事業名	内容
街頭啓発	消費者被害の未然防止と相談窓口の周知を図るため、管内大型小売店舗にてチラシ及び啓発グッズを配布した。（参加者：管内町職員、町消費生活相談員、警察署員、消費生活サポーター） 開催日：H28.5.24 配布場所：イオンスーパーセンター涌谷店、イオンスーパーセンター加美店

北部地方振興事務所栗原地域事務所県民サービスセンター

事業名	内容
「みやぎの消費生活情報」の配付	栗原市各総合支所、各地域包括支援センター、栗原市社会福祉協議会に対して、「みやぎの消費生活情報」を毎月配布した。

東部地方振興事務所登米地域事務所県民サービスセンター

事業名	内容
相談窓口の周知	登米市と連携し、大型商業施設において、相談窓口の情報を封入したポケットティッシュの配布を行った。

3 市町村消費生活相談機能の充実（市町村消費者行政促進事業）

市町村が行う消費生活相談への助言や指導、困難案件の移送受理など広域自治体としての役割を積極的に果たすとともに、市町村消費生活相談員の資質向上のための研修会開催やアドバイザー弁護士による助言及び弁護士による法律相談会等を実施した。

(1) 市町村からの経由相談

市町村から困難案件等126件の経由相談を受け助言等を行った。

(2) 研修会等の開催

①消費生活相談員研修会（宿泊研修）

名称	期間・場所・参加人数	内容
消費生活相談員研修会	9月1日(木)から9月2日(金) 東北自治総合研修センター 参加者：41人 共催：宮城県市町村消費生活相談員連絡協議会	9月1日(木) 「消費生活相談業務の基本について」 宮城県消費生活センター 「情報の取扱いについて」 宮城県消費生活センター 「消費生活相談におけるメディエーションへ相談における聴く力～」 一般社団法人 メディエーターズ 代表理事 田中 圭子 氏 9月2日(金) 「農業と消費生活～生産者と消費者」 なとり農と自然のがっこう せり・みょうがたけ農家 三浦 隆弘 氏 「地域における見守り体制と消費生活相談」 公益社団法人あい権利擁護支援ネット 荒・大橋・小幡法律事務所 社会福祉士 櫻井 陵子 氏

②市町村消費生活相談員等法律相談会

名称	圏域	期間・場所・参加人数
第1回市町村消費生活相談員等法律相談会	大河原・仙台地方ブロック	10月6日(木) 宮城県行政庁舎10階1002会議室 参加者：19人
	北部・東部・気仙沼地方ブロック	10月5日(水) 宮城県大崎合同庁舎501会議室 参加者：18人
第2回市町村消費生活相談員等法律相談会	大河原・仙台地方ブロック	2月16日(木) 宮城県本町分庁舎（漁信基ビル）602会議室 参加者：21人
	北部・東部・気仙沼地方ブロック	2月17日(金) 宮城県石巻合同庁舎別棟102, 103会議室 参加者：19人

③消費生活相談員等レベルアップ研修会

名称	期間・場所・参加人数	内容
第1回消費生活相談員等レベルアップ研修会	5月18日(水) 宮城県庁 第二入札室 参加者：41人 共催：宮城県市町村消費生活相談員連絡協議会	「国民生活センター越境消費者センターの概要と相談状況等について」 国民生活センター越境消費者センター 相談情報部相談第3課 課長 林 大介 氏
第2回消費生活相談員等レベルアップ研修会	8月12日(金) 宮城県庁舎18階1802会議室 参加者：32人 共催：宮城県市町村消費生活相談員連絡協議会	「消費者市民社会について」 横浜国立大学 教育人間科学部 教授 消費者教育推進会議 会長 日本消費者教育学会 会長 西村 隆男 氏
第3回消費生活相談員等レベルアップ研修会	11月29日(火) 宮城県庁舎10階1001会議室 参加者：36人 共催：宮城県市町村消費生活相談員連絡協議会	「日本貸金業協会の概要と活動状況」 森 浩之 氏 「カウンセリング的アプローチを活用した債務相談対応」 更科 弘毅 氏
第4回消費生活相談員等レベルアップ研修会	3月14日(火) 宮城県庁舎10階1001会議室 参加者：35人	「原状回復ガイドラインと敷金精算トラブルの相談対応」 一般財団法人 不動産適正取引推進機構 客員研究員 村川 隆生 氏

④消費生活行政推進のための相談機能強化研修

経験の浅い相談員を対象に、各市町村・県民サービスセンターより要請があった場合、県消費生活センター等で実地研修を行った。

No.	対象	場所	研修日	備考
1	川崎町消費生活相談員	大河原地方振興事務所 県民サービスセンター	平成28年6月1日(水), 8日(水)	大河原県民サービスセンター 主催

(3) アドバイザー弁護士制度

①電話, ファクシミリによる助言 105 件。

②アドバイザー弁護士事例検討会・情報交換会

名称	圏域	期間・場所・参加人数
宮城県消費生活相談アドバイザー弁護士制度 第1回事例検討・情報交換会	北部圏域	6月14日(火) 宮城県栗原合同庁舎3階第3会議室 参加者：10人
	仙台圏域	6月13日(月) 宮城県庁 1001会議室 参加者：7人
	東部・気仙沼圏域	6月7日(火) 石巻合同庁舎仮設別会議室003 参加者：10人
	仙南圏域	6月15日(水) 宮城県大河原合同庁舎2階201会議室 参加者：16人
宮城県消費生活相談アドバイザー弁護士制度 第2回事例検討・情報交換会	北部圏域	12月5日(月) 宮城県大崎合同庁舎5階501会議室 参加者：6人
	仙台圏域	12月13日(火) 宮城県庁11階1101会議室 参加者：10人
	東部・気仙沼圏域	12月6日(火) 宮城県気仙沼合同庁舎会議室10 参加者：9人
	仙南圏域	12月15日(木) 亙理町立図書館3階視聴覚ホール 参加者：10人